

〈研究ノート〉

近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

落 合 功

(受付 2001年3月13日)

はじめに

近世における砂糖は、奢侈品としてだけではなく、その甘味は薬種としても使用された。実際、近世後期に至るまで薬種問屋が扱う商品であったのである。

砂糖は、甘蔗（現在のさとうきび）を絞りだす方法によって、黒砂糖・白砂糖を製作する。近世前期の段階では、国内ではほとんど生産されていなかった。わずかに奄美地方で生産し、薩摩藩が黒砂糖として販売するのみであった。このため、ほとんどが輸入に頼られていた¹⁾。

この砂糖の国産化が社会問題として顕在化するのには正徳期のことである。具体的には正徳新例による貿易制限により実現する。生活必需品でありながら、輸入量を制限することは、自然と国内での砂糖生産の育成を必要とした。具体的な対応策として、薬種の栽培育成をはじめとした甘蔗砂糖の育成に取り組むのは、享保期のことであった。そして、甘蔗砂糖の国産化の取り組みが在地レベルで行われるようになるのは、宝暦～天明期以降のことである。

かかる経緯について、これまでも、①対外貿易の検討から²⁾、②薩摩藩・

1) 原口虎雄「薩摩の砂糖」(『日本産業史大系8』1960年、藤野保編『九州近世史研究叢書8——九州と生産・流通——』1985年に収録)

2) 岩生成一「江戸時代の砂糖貿易について」(『日本学士院紀要』30-1, 1973年)、同「近世日支貿易に関する数量的考察」(『史学雑誌』62-11, 1953年)

讃岐藩などの国産化政策との関わりから³⁾、③国産化の担い手として活躍した池上太郎左衛門の取り組みから⁴⁾、の三つの側面から明らかにされてきた⁵⁾。筆者もまた甘蔗砂糖の国産化の視点に立ちながら、国産化の担い手としての池上幸豊の取り組みとその経済思想を明らかにしている⁶⁾。池上幸豊の活躍だけでなく、商品経済の浸透や、西南雄藩の殖産興業政策といった社会状況にも支えられ、国産化が推進される。そして、近世後期の「見舞帳」などにも散見できるように、一般に広く浸透し、結果として国産化に成功した。かかる砂糖の国産化について、一連の筋道に問題はないものの、基礎作業として、実際の輸入量と砂糖の浸透の様子を実態として把握しておく必要があるだろう。「砂糖の国産化とは一体どういうことなのか」「果たしていつごろ砂糖の国産化が可能となったのであろうか」など具体的な点について、十分に明らかにされたとは言い難いのである。本論では、砂糖国産化の問題について、『唐船輸出入品数量一覧』を参照しながら輸入量を検討すると共に⁷⁾、国内（とくに都市部）における甘蔗砂糖

- 3) 真栄平房昭「砂糖をめぐる生産・流通・貿易史」(斎藤善之『新しい近世史3——市場と民間団体——』1996年, 新人物往来社), 市原輝士「讃岐の砂糖」(『日本産業史大系7』1960年) など
- 4) 仙石鶴義「池上幸豊と和製砂糖の拡布について」(村上直先生還暦記念出版の会編『日本地域史研究』1986年, 文献出版), 同「和製砂糖開産史の研究」(『法政史学』43号, 1991年), 同「池上幸豊と和製砂糖について」(『法政史論』第4号, 1976年), 同「池上幸豊の製糖経営構想について」(『法政史論』7号, 1979年)
- 5) その他, 砂糖業史一般の成果としては, 樋口弘『日本糖業史』(1956年, 内外経済社), 社団法人糖業協会編『近代日本糖業史上巻』(1962年, 頸草書房), 岡光夫「砂糖」(『講座・日本技術の社会史, 第一巻』1983年) など。
- 6) 拙稿「近世砂糖業から見た幕府国産化政策の特質」(『社会文化史学』30, 1993年), 拙稿「池上家の砂糖業の展開と氷砂糖」(『川崎市史研究』第7号, 1996年), 「池上太郎左衛門の新田開発」「池上太郎左衛門の砂糖伝播」(『池上太郎左衛門幸豊』2000年, 川崎市民ミュージアム展示図録), なお, 本論の内容に関することは, これらの成果を引用している。
- 7) 永積洋子『唐船輸出入品数量一覧 1637~1883年——復元唐船貨物改帳・帰帆荷物買渡帳——』(1987年, 創文社)

の浸透について、『近世後期における主要物価の動態』を参照しながら⁸⁾、物価変動の推移から検討してみることにはしたい。

一 近世における砂糖輸入量について

『唐船輸出入品数量一覧』とは、永積洋子氏が編集した資料集である。同資料集冒頭にある凡例を参照すると、『オランダ商館長日記』『バタヴィア城日誌』（1661～63年）及び、『東インド到着文書』の中から、唐船の輸出入商品に関する記事をえらび出し、通詞がオランダ人に渡していた文書の原型——『唐船貨物改帳』『帰帆荷物買渡帳』——への復元を試みたものである」と、記載されるように、17世紀中ごろより19世紀中ごろに至る約200年間、通年的に唐船の輸出入の品目や移入量の動向をいくつかの資料を参照しながら編集したものである。よって、同資料集は、各々の資料を加工したものであり、一次資料とは言い難い。また、同資料集では、来航する船を必ずしも網羅的に把握したものとは限らない。しかし、これらの問題点を念頭に据えさえすれば、同資料は唐船の輸出入の動向を知る上で、貴重な成果であることに変わりはない。本項では、この『唐船輸出入品数量一覧』を参照しつつ、砂糖の輸入動向を検討する。なお、本論最後に、同資料中の輸入品目のうち、砂糖のみを抄録したものを参考資料として掲載した。また、同資料集の凡例を参照すると、積荷の記述にある日付を記載したとある。元号と年号にずれが見られるのは、こうした理由による。

<表1>と<表2>は、これらを踏まえつつ、黒砂糖・白砂糖・氷砂糖・三盆砂糖のそれぞれの輸入量を、各品目ごとに記載したものである。<表1>は、船舶の記載数と砂糖を積載した数、さらに各品目ごとの移入量を中心に示したものである。<表2>は、黒砂糖・白砂糖・氷砂糖の三者の移入量を比率として記載したものである。この二つの表と参考資料を参照しつつ、以下の二つの点を見ることができる。

8) 三井文庫編『近世後期における主要物価の動態 [増補改訂]』（1989年、東京大学出版会）

表 1 年代別砂糖輸入量一覽

元号	記載 船数	砂糖 船数	黒砂糖 (斤)	白砂糖 (斤)	氷砂糖 (斤)	三盆砂糖 (斤)	砂糖 (斤)	合計	1 船相当
寛永18年	28	16	100,460	953,850	157,100			1,211,410	75,713
寛永19年	2	0						0	
寛永20年	1	0						0	
正保3年	41	17	91,000	350,000	26,000		221,000	688,000	40,470
正保4年	4	1		40,700				40,700	40,700
慶安元年	19	3	10,000	27,000				37,000	12,333
慶安2年	12	4		1,600	200			1,800	450
慶安3年	68	41	629,600	216,850	6,000			852,450	20,791
慶安4年	37	17	264,650	188,800	16,750			470,200	27,658
承応元年	2	2	500	3,500	1,750			5,750	2,875
承応2年	56	35	583,600	152,100	57,200			792,900	22,654
承応3年	52	42	471,350	345,080	23,950			840,380	20,009
明暦元年	45	41	370,830	1,150,400	66,300			1,587,530	38,720
明暦2年	51	39	571,650	1,348,810	4,900			1,925,360	49,368
明暦3年	49	41	416,450	220,100	110,250		1,500	748,300	18,251
万治元年	35	29	692,160	695,770	41,250			1,429,180	49,282
万治2年	19	6	16,500	351,450	34,100			402,050	67,008
万治3年	39	32	379,060	456,726	34,950			870,736	27,210
寛文元年	8	1	1,500	250	800			2,550	2,550
寛文2年	6	1	75,400	61,700	5,200			142,300	142,300
寛文3年	29	27	458,810	1,508,720	45,820			2,013,350	74,568
寛文6年	1	1	250	43,000				43,250	43,250
天和2年	25	22	1,102,623	1,149,387	182,443			2,434,453	110,656

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

享保10年	8	8	165,300	406,700	13,700			585,700	73,212
享保18年	1	1	500	67,600	920			69,020	69,020
享保19年	2	2	5,300	26,800				32,100	16,050
享保20年	13	13	95,034	927,006	43,080			1,065,120	81,932
元文元年	4	1	8,900	202,396	35,100			246,396	246,396
元文2年	3	2		140,300	8,330			148,630	74,315
元文3年	3	3	400	74,000	11,000			85,400	28,466
元文4年	17	17	64,850	1,291,640	176,230	184,930		1,717,650	101,038
元文5年	26	26	335,396	1,483,179	295,494			2,114,069	81,310
寛保元年	14	14	69,470	1,101,360	254,376			1,425,206	101,800
寛保2年	17	17	559,354	1,497,055	306,484			2,362,893	138,993
寛保3年	14	14		2,207,420	113,050			2,320,470	165,747
延享元年	20	20	13,590	2,806,889	356,576			3,177,055	158,852
延享2年	16	15	71,380	1,013,320	242,650			1,327,350	88,490
延享3年	10	10	19,000	949,800	67,400			1,036,200	103,620
延享4年	11	10		965,000	90,000	12,000		1,067,000	106,700
寛延元年	10	10		1,250,400	268,040	40,000		1,558,440	155,844
寛延2年	15	15	25,500	1,138,399	137,760		1,550	1,303,209	86,880
寛延3年	8	8	294,150	411,100	95,940	1,200		802,390	100,298
宝暦元年	12	12	16,800	630,900	687,675			1,335,375	111,281
宝暦2年	11	9		1,111,380	69,962	48,300		1,229,642	136,626
宝暦3年	28	19		994,046	275,700	60,700		1,330,846	70,044
宝暦4年	22	18	147,776	902,549	659,268	500		1,710,093	95,005
宝暦5年	14	9	60,500	739,356	82,800	51,700		934,356	103,817
宝暦6年	6	6	800	1,477,300	35,000			1,513,100	252,183
宝暦7年	10	10		1,666,400	67,000			1,733,400	173,340

宝曆 8 年	4	4		902,000	256,700			1,158,700	289,675
宝曆 9 年	13	11	62,430	785,350	236,960	2,320	13,800	1,100,860	100,078
宝曆 10 年	11	9	5,700	1,010,390	58,700			1,074,790	119,421
宝曆 11 年	10	9		1,264,400	421,100	49,400		1,734,900	192,766
宝曆 12 年	15	15	50,000	2,597,244	269,074			2,916,318	194,421
宝曆 13 年	14	14	68,600	1,488,994	1,110,250	127,060		2,794,904	199,636
明和元年	15	15		2,926,520	841,816	4,920		3,773,256	251,550
明和 2 年	12	12		2,002,466	426,963	14,720		2,444,149	20,261
明和 3 年	11	11	43,000	1,662,826	105,800	9,000		1,820,626	165,511
明和 4 年	11	11	29,890	1,094,143	666,037	46,450	678,220	2,514,740	228,612
明和 5 年	10	10		1,180,963	117,611	298,137		1,596,711	159,671
明和 6 年	16	16	9,139	2,302,952	233,122	103,080		2,648,293	165,518
明和 7 年	16	16		2,235,537	405,597	132,600		2,773,734	173,358
明和 8 年	12	12		1,437,508	478,498			1,916,006	159,667
安永元年	10	9		443,990	284,720	31,690		760,400	84,488
安永 2 年	16	16	357,747	2,013,697	170,863	3,162		2,545,469	159,091
安永 3 年	12	11		1,584,296	153,363	6,000	174,000	1,917,659	16,282
安永 4 年	11	11		1,735,206	180,792	7,107		1,923,105	174,827
安永 5 年	10	10		974,320	158,697	16,100		1,149,117	114,911
安永 6 年	10	10		1,105,821	91,472	95,850	1,400	1,294,543	129,454
安永 7 年	13	12	476,000	543,575		211,350	25,500	1,256,425	104,702
安永 8 年	9	9		1,222,945	149,311	106,900		1,479,156	164,350
安永 9 年	11	11		1,156,750	235,793			1,392,543	126,594
天明元年	15	15		1,708,878	136,078			1,844,956	122,997
天明 2 年	4	3		235,600	21,379	142,320		399,299	133,099
天明 3 年	15	15		1,465,421	154,366	1,100	3,216	1,624,103	108,274

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

天明4年	20	20		2,318,299	103,007	405,100		2,826,406	141,320
天明5年	10	9		567,900	292,568	496,000		1,356,468	150,718
天明6年	10	10		1,069,120	16,647	187,100		1,272,867	127,286
天明7年	14	14		1,314,060	127,950	153,391		1,595,401	113,957
天明8年	15	15	525,600	405,605	177,200	364,415		1,472,820	98,188
寛政元年	10	10		1,104,700	190,593	189,600		1,484,893	148,489
寛政2年	17	16		2,304,800	327,357	190,000		2,822,157	176,384
寛政3年	12	12	43,227	2,210,800	112,521			2,366,548	197,212
寛政4年	16	16	260,440	2,626,335	228,876	129,776		3,245,427	202,839
寛政5年	6	6		1,294,700	61,767			1,356,467	226,077
寛政6年	8	8		1,609,380	117,642			1,727,022	215,877
寛政7年	5	5		781,300	22,164			803,464	160,692
寛政8年	12	12		1,346,742	37,155	100,200		1,484,097	123,674
寛政10年	8	8	190,581	640,680	7,484	100,200		938,945	117,368
寛政11年	10	10	123,069	832,300	87,960	195,460		1,238,789	123,878
寛政12年	7	7		426,080	32,788	80,400		539,268	77,038
享和元年	14	14		2,256,952	133,282	58,270	100,000	2,548,504	182,036
享和2年	10	10		1,134,800	290,172	132,299		1,557,271	155,727
享和3年	8	8		727,050	70,200	1,216,410		2,013,660	251,707
文化元年	13	13		1,186,940	67,821		357,790	1,612,551	124,042
文化2年	10	10		30,454		1,616,000		1,646,454	164,645
文化3年	8	7		382,240			35,000	417,240	59,605
文化4年	8	8		405,000	5,000			410,000	51,250
文化5年	6	6		436,946				436,946	72,824
文化6年	11	10		524,650	23,385		124,300	672,335	67,233
文化7年	6	6		6,000	12,000		319,158	337,158	56,193

文化 8 年	10	10		496,600	60,100				556,700	55,670
文化 9 年	14	12						531,200	531,200	44,266
文化 10 年	11	11		563,730					563,730	51,248
文化 11 年	9	9	44,981	387,930					432,911	48,101
文化 12 年	11	11			38,900			810,500	849,400	77,218
文化 13 年	11	11		936,512					936,512	85,137
文化 14 年	8	8			83,050			416,100	499,150	62,393
文政元年	8	8			94,980	132,000		908,590	1,135,570	141,946
文政 2 年	7	7			136,500			1,446,351	1,582,851	226,121
文政 3 年	11	11			68,300	105,000		2,304,933	2,478,233	225,293
文政 4 年	7	7			95,145			853,790	948,935	135,562
文政 5 年	6	5		513,600	134,200				647,800	129,560
文政 6 年	7	7		80,000	211,400			726,000	1,017,400	145,342
文政 10 年	8	8		562,000	198,525	100,000		151,000	1,011,525	126,440
文政 12 年	8	8		355,496				658,929	1,014,425	126,803
天保 2 年	6	6		994,500	138,900				1,133,400	188,900
天保 3 年	5	5			88,977			504,600	593,577	118,715

<注記>

永積洋子『唐船輸出入品数量一覽 1637~1883——復元唐船貨物改帳・帰帆荷物買渡帳——』（1987年，創文社）より作成

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

表2 年代別砂糖品目別輸入比率

元号	年代	黒砂糖割合	白砂糖割合	氷砂糖割合
1641年	寛永18年	8.29	78.73	12.96
1642年	寛永19年			
1643年	寛永20年			
1646年	正保3年	13.22	50.87	3.77
1647年	正保4年	0.00	100.00	0.00
1648年	慶安元年	27.02	72.97	0.00
1649年	慶安2年	0.00	88.88	11.11
1650年	慶安3年	73.86	25.44	0.70
1651年	慶安4年	56.28	40.15	3.56
1652年	承応元年	8.69	60.86	30.43
1653年	承応2年	73.60	19.18	7.21
1654年	承応3年	56.08	41.06	2.84
1655年	明暦元年	23.35	72.46	4.17
1656年	明暦2年	29.69	70.05	0.25
1657年	明暦3年	55.65	29.41	14.73
1658年	万治元年	48.43	48.68	2.88
1659年	万治2年	4.10	87.41	8.48
1660年	万治3年	43.53	52.45	4.01
1661年	寛文元年	58.82	9.80	31.37
1662年	寛文2年	52.98	43.35	3.65
1663年	寛文3年	22.78	74.93	2.27
1666年	寛文6年	0.57	99.42	0.00
1682年	天和2年	45.29	47.21	7.49
1725年	享保10年	28.22	69.43	2.33
1733年	享保18年	0.72	97.94	1.33
1734年	享保19年	16.51	83.48	0.00
1735年	享保20年	8.92	87.03	4.04
1736年	元文元年	3.61	82.14	14.24
1737年	元文2年	0.00	94.39	5.60
1738年	元文3年	0.46	86.65	12.88
1739年	元文4年	3.77	75.19	10.25
1740年	元文5年	15.86	70.15	13.98
1741年	寛保元年	4.87	77.27	17.84
1742年	寛保2年	23.67	63.35	12.97
1743年	寛保3年	0.00	95.12	4.87
1744年	延享元年	0.42	88.34	11.22
1745年	延享2年	5.38	76.34	18.28

1746年	延享3年	1.83	91.66	6.50
1747年	延享4年	0.00	90.44	8.43
1748年	寛延元年	0.00	80.23	17.19
1749年	寛延2年	1.96	87.35	10.57
1750年	寛延3年	36.65	51.23	11.95
1751年	宝曆元年	1.25	47.24	51.49
1752年	宝曆2年	0.00	90.38	5.68
1753年	宝曆3年	0.00	74.72	20.72
1754年	宝曆4年	8.64	52.77	38.55
1755年	宝曆5年	6.47	79.13	8.86
1756年	宝曆6年	0.05	97.63	2.31
1757年	宝曆7年	0.00	96.13	3.86
1758年	宝曆8年	0.00	77.84	22.15
1759年	宝曆9年	5.67	71.34	21.52
1760年	宝曆10年	0.53	94.00	5.46
1761年	宝曆11年	0.00	72.88	24.27
1762年	宝曆12年	1.71	89.05	9.22
1763年	宝曆13年	2.45	53.27	39.72
1764年	明和元年	0.00	77.55	22.31
1765年	明和2年	0.00	81.93	17.47
1766年	明和3年	2.36	91.33	5.81
1767年	明和4年	1.19	43.51	26.49
1768年	明和5年	0.00	73.96	7.36
1769年	明和6年	0.34	86.95	8.80
1770年	明和7年	0.00	80.59	14.62
1771年	明和8年	0.00	75.02	24.97
1772年	安永元年	0.00	58.38	37.44
1773年	安永2年	14.05	79.10	6.71
1774年	安永3年	0.00	82.61	8.00
1775年	安永4年	0.00	90.22	9.40
1776年	安永5年	0.00	84.79	13.81
1777年	安永6年	0.00	85.42	7.06
1778年	安永7年	38.67	44.16	0.00
1779年	安永8年	0.00	82.67	10.09
1780年	安永9年	0.00	83.06	16.93
1781年	天明元年	0.00	92.62	7.37
1782年	天明2年	0.00	59.00	5.35
1783年	天明3年	0.00	90.23	9.50
1784年	天明4年	0.00	82.02	3.64

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

1785年	天明5年	0.00	41.86	21.56
1786年	天明6年	0.00	83.99	1.30
1787年	天明7年	0.00	82.37	8.02
1788年	天明8年	35.68	27.53	12.03
1789年	寛政元年	0.00	74.39	12.83
1790年	寛政2年	0.00	81.66	11.59
1791年	寛政3年	1.82	93.41	4.75
1792年	寛政4年	8.02	80.92	7.05
1793年	寛政5年	0.00	95.45	4.55
1794年	寛政6年	0.00	93.18	6.81
1795年	寛政7年	0.00	97.24	2.75
1796年	寛政8年	0.00	90.74	2.50
1798年	寛政10年	20.29	68.23	0.79
1799年	寛政11年	9.93	67.18	7.10
1800年	寛政12年	0.00	79.01	6.08
1801年	享和元年	0.00	88.56	5.23
1802年	享和2年	0.00	72.87	18.63
1803年	享和3年	0.00	36.10	3.48
1804年	文化元年	0.00	73.60	4.20
1805年	文化2年	0.00	1.85	0.00
1806年	文化3年	0.00	91.61	0.00
1807年	文化4年	0.00	98.78	1.21
1808年	文化5年	0.00	100.00	0.00
1809年	文化6年	0.00	78.03	3.48
1810年	文化7年	0.00	1.78	3.56
1811年	文化8年	0.00	89.20	10.79
1812年	文化9年	0.00	0.00	0.00
1813年	文化10年	0.00	100.00	0.00
1814年	文化11年	10.39	89.60	0.00
1815年	文化12年	0.00	0.00	4.58
1816年	文化13年	0.00	100.00	0.00
1817年	文化14年	0.00	0.00	16.63
1818年	文政元年	0.00	0.00	8.36
1819年	文政2年	0.00	0.00	8.62
1820年	文政3年	0.00	0.00	2.75
1821年	文政4年	0.00	0.00	10.02
1822年	文政5年	0.00	79.28	20.71
1823年	文政6年	0.00	7.86	20.77
1827年	文政10年	0.00	55.55	19.62

1829年	文政12年	0.00	35.04	0.00
1831年	天保2年	0.00	87.74	12.25
1832年	天保3年	0.00	0.00	14.99

<注記>

(1)永積洋子『唐船輸出入品数量一覧 1637～1883年——復元唐船貨物改帳・帰帆荷物買渡帳——』（1987年，創文社）より作成

(2)各項目の合計で100にならないものもあるが，これは三盆砂糖などの量が入る。また，黒砂糖などの量の記載が俵などで記載されてある場合は，割合の中に含まれていない。

第一番目は，砂糖を積載する船舶についてである。〈表1〉を参照すると，寛永期から享保期にかけて，半数以上の船が砂糖を積載している。そして，その後は，記載船数のほとんどの船が砂糖を積載している。近世を通じて，日本に來航する船のほとんどが砂糖を積載していることがわかるだろう。砂糖の積載量は，量的にも多く，近世の貿易の主軸をなしていた。砂糖は，東アジア各所から主要な輸入品の一つとして輸入されたのである。

第二番目は，砂糖の品目についてである。砂糖の品目は，黒砂糖・白砂糖・氷砂糖・三盆砂糖の四種類に大きく分けられる⁹⁾。それらは，精製度によって異なるが，同時に消費の対象も異なる点に注意しておきたい。すなわち，黒砂糖・白砂糖は一般の消費を対象として拡大したが，氷砂糖や三盆砂糖は，武家や公家などの贈答品などに利用され，近世を通じて奢侈品として扱われた。よって，一般にはあまり普及されていない。このため，販売先に違いがあると見てよいだろう。

以上を踏まえつつ，これらの推移を見てみよう。近世前期の段階では，黒砂糖・白砂糖の二種類が輸入の主軸をなしていた。1750年ごろになると，黒砂糖の輸入はほとんど見られなくなる。黒砂糖の場合，薩摩（奄美地方）

9) それぞれの砂糖について『日本国語大辞典』（小学館）によると以下の通りに記載されている。黒砂糖「精製しない茶褐色の砂糖。甘蔗汁を煮詰めたかたまり」，白砂糖「精製した白色の砂糖。しろさと」，三盆砂糖「上等の白砂糖。白砂糖をさらに精製して，純白の結晶にしたもの。初め中国から輸入されたが，享保頃から我が国でも製した。」，氷砂糖「純良な砂糖をいったんとかし，ゆっくり水分を蒸発させて大きな結晶にしたもの」

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

で生産可能な商品のため、一定程度需要に応じることができたと考えられる。氷砂糖の輸入が増加するのは18世紀中ごろのことで、1760年前後がピークとなる。その後、1790年代まで、相当量の輸入がなされている。三盆砂糖は、18世紀の中ごろから輸入されはじめ、それ以降量的に少量ながら恒常的に輸入されている。

全体的な砂糖輸入量について、1隻相当の積載量から展望してみよう。主要輸入品の一つであった砂糖は、近世前期の段階では4万斤程度であったが、その後天保期に至るまで、ほぼ毎年10万斤を超えている。とりわけ、宝暦期から明和期にかけては20万斤前後で推移している。

これらの動向についてまとめると、以下の様になろう。砂糖は、輸入品目として重要な意味を有したが、近世前期の段階では、黒砂糖・白砂糖がその主流を占めていた。その後、18世紀の中ごろになると、黒砂糖の輸入はほとんど皆無となり、輸入の中心は白砂糖と、18世紀以降徐々に増加する氷砂糖へとシフトする。国内で黒・白砂糖の製作に成功したのは18世紀中ごろのことで、国内への普及が図られるのは、明和5年(1768)に池上幸豊の砂糖拵布の実施以降のことであった。

二 砂糖をめぐる市場動向

近世後期、一定量の砂糖が市場に入って以降、市場においてどの様な推移を示すのであろうか。かかる点について、大坂における砂糖価格の動向から明らかにしていきたい。近世における価格決定の要因は、幕藩権力による物価引き下げ令や貨幣改鑄など政策的な要素もあるが、通常は市場の需給関係によって決定されていた。よって、価格の変動を通じて、当時の市場と需給の有りかたが展望できると考えられる。この点を踏まえつつ、〈表3〉と〈表4〉について説明したい。

〈表3〉は、砂糖四種における価格の推移と、一般的な物価の動向を示す例として広島米の価格の推移をそれぞれ示したものである。砂糖四種の品目について自分なりの理解を示しておきたい。

表 3 大坂における各種砂糖と広島米の価格動向

	太白砂糖	出島砂糖	雪白砂糖	氷砂糖	広島米
	1斤相当(匁)	1斤相当(匁)	1斤相当(匁)	1斤相当(匁)	1石相当(匁)
享和 2 年	4.00	3.50	6.50	4.50	76.50
享和 3 年	5.10	4.59	7.70	7.35	60.70
文化元年	4.80	4.80	6.80	6.90	52.00
文化 2 年	3.95	3.90	5.10	7.70	60.30
文化 3 年	3.90	3.80	7.50	13.10	59.00
文化 4 年	3.50	3.20	7.50	13.80	64.70
文化 5 年	5.50	5.75	7.85	8.05	65.20
文化 6 年	4.10	4.00	5.30	4.60	65.80
文化 7 年	4.45	4.60	7.50	5.75	57.00
文化 8 年	5.70	6.30	8.50	6.30	58.60
文化 9 年	4.25	4.55	6.80	6.50	55.90
文化10年	2.72	3.23	6.80	6.80	58.30
文化11年	2.42	2.43	5.95	5.10	69.80
文化12年	2.13	2.38	5.50	5.85	68.90
文化13年	2.50	3.90	5.60	6.50	60.10
文化14年	2.70	4.50	8.80	7.50	59.40
文政元年	2.50	2.70	12.00	11.50	55.30
文政 2 年	3.00	3.40	8.50	8.50	47.20
文政 3 年	2.10	2.30	6.80	5.00	37.40
文政 4 年	1.80	2.00	6.50	4.30	54.10
文政 5 年	2.40	2.40	6.50	6.00	55.40
文政 6 年	2.20	2.40	6.50	5.50	58.60
文政 7 年	2.50	2.70	6.00	6.00	58.70
文政 8 年	2.70	3.00	6.50	9.50	62.60
文政 9 年	2.80	3.20	6.00	8.00	69.20
文政10年	2.50	3.00	6.80	7.00	59.20
文政11年	4.00	4.50	7.50	7.80	69.90
文政12年	3.50	3.80	7.20	7.50	94.40
天保元年	2.40	2.70	6.50	6.30	74.80
天保 2 年	3.00	3.50	6.50	6.50	86.50
天保 3 年	3.80	4.20	7.50	7.60	69.80
天保 4 年	4.50	4.80	7.20	8.00	97.40
天保 5 年	3.80	4.20	6.80	10.00	96.70
天保 6 年	3.30	3.60	6.80	11.00	75.90
天保 7 年	3.40	4.30	6.00	8.50	120.00
天保 8 年	3.80	4.80	5.00	7.50	161.10

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

天保9年	4.50	5.80	6.00	8.50	119.40
天保10年	4.60	6.00	6.80	6.60	85.00
天保11年	5.00	4.50	4.00	6.80	85.40
天保12年	3.80	3.90	5.60	8.80	64.50
天保13年	2.80	3.40	6.00	6.80	77.80
天保14年	3.00	3.80	9.00	9.00	66.40
弘化元年	4.00	4.60	7.00	9.80	70.10
弘化2年	3.20	4.30	7.00	9.80	77.40
弘化3年	2.40	3.80	8.00	15.00	100.10
弘化4年	3.00	3.80	8.80	14.30	87.70
嘉永元年	3.50	4.00	3.00	19.00	86.40
嘉永2年	3.50	3.80	8.80	24.00	82.00
嘉永3年	3.60	4.30	8.80	13.00	112.80
嘉永4年	4.00	4.40	5.50	8.30	113.40
嘉永5年	4.00	5.80	5.80	8.80	83.70
嘉永6年	3.80	4.80	5.50	10.50	102.10

(1)三井文庫編『近世後期における主要物価の動態 [増補改訂]』(1989年, 東京大学出版会)の「享和2年(1802)より明治6年(1873)に至る 大坂主要商品相場表」参照, なお, 各年8月前後の相場を掲載した。

表4 大坂における各種砂糖と広島米の価格変動指数

	太白物価変動 指数	出島物価変動 指数	雪白物価変動 指数	氷砂糖物価変動 指数
享和2年	100.000	100.000	100.000	100.000
享和3年	160.688	165.279	149.297	205.848
文化元年	176.538	201.758	153.905	225.577
文化2年	125.280	141.365	99.541	217.081
文化3年	126.419	140.775	149.609	377.458
文化4年	103.458	108.103	136.428	362.597
文化5年	161.331	192.759	141.700	209.893
文化6年	119.168	132.870	94.798	118.845
文化7年	149.309	176.391	154.858	171.491
文化8年	186.028	234.983	170.714	182.765
文化9年	145.405	177.907	143.168	197.674
文化10年	89.228	121.095	137.274	198.285
文化11年	66.307	76.093	100.325	124.212
文化12年	59.124	75.501	93.949	144.340
文化13年	79.555	141.835	109.663	183.860
文化14年	86.932	165.584	174.359	214.646

文政元年	86.460	106.717	255.390	353.526
文政2年	121.557	157.446	211.946	306.144
文政3年	107.386	134.416	213.986	227.273
文政4年	63.632	80.803	141.405	135.120
文政5年	82.852	94.688	138.087	184.116
文政6年	71.800	89.517	130.546	159.556
文政7年	81.452	100.535	120.299	173.765
文政8年	82.488	104.747	122.204	257.987
文政9年	77.384	101.073	102.045	196.532
文政10年	80.764	110.763	135.187	201.014
文政11年	109.442	140.711	126.279	189.700
文政12年	70.908	87.984	89.765	135.064
天保元年	61.364	78.896	102.273	143.182
天保2年	66.329	88.439	88.439	127.746
天保3年	104.119	131.519	126.460	185.100
天保4年	88.360	107.715	87.000	139.630
天保5年	75.155	94.933	82.762	175.801
天保6年	83.152	103.670	105.442	246.377
天保7年	54.188	78.321	58.846	120.417
天保8年	45.112	65.124	36.528	79.143
天保9年	72.079	106.174	59.142	121.022
天保10年	103.500	154.286	94.154	132.000
天保11年	111.973	115.172	55.125	135.363
天保12年	112.674	132.159	102.182	231.938
天保13年	68.830	95.520	90.765	148.586
天保14年	86.408	125.086	159.523	230.422
弘化元年	109.130	143.428	117.524	237.660
弘化2年	79.070	121.429	106.440	215.245
弘化3年	45.854	82.974	94.060	254.745
弘化4年	65.422	94.706	118.095	277.195
嘉永元年	77.474	101.190	40.865	373.843
嘉永2年	81.631	101.289	126.304	497.561
嘉永3年	61.037	83.321	91.817	195.922
嘉永4年	67.460	84.807	57.082	124.427
嘉永5年	91.398	151.459	81.555	178.734
嘉永6年	71.180	102.756	63.399	174.829

(1)三井文庫編『近世後期における主要物価の動態 [増補改訂]』(1989年, 東京大学出版会)の「享和2年(1802)より明治6年(1873)に至る 大坂主要商品相場表」参照

(2)計算方法については, 本文参照。

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

まず、出島砂糖は、輸入品の白砂糖と考えてよいだろう。氷砂糖は字句の通りである。太白砂糖と雪白砂糖の違いは不明だが、価格の推移を参照するに、太白砂糖の方が雪白砂糖の方より安価に推移することから、精製度の違いと見ることができるだろう。雪白砂糖の方が太白砂糖より精製されたものと考えることができる。〈表2〉は、享和2年段階を100とした上で、一般的な価格変動の指数を割ったものである。たとえば、文化3年(1806)の太白砂糖の物価変動指数を計算式で示すと以下の通りである。

$$3.90 \div 4.00 \div 59.00 \times 76.50 \times 100 = 126.419$$

$$\frac{\text{文化3年段階の太白砂糖価格}}{\text{享和2年段階の太白砂糖価格}} \cdot \frac{\text{文化3年段階の広島米1石相当価格}}{\text{享和2年段階の広島米1石相当価格}} \times 100$$

以上の方法を通じて、価格変動を指数表示したものが〈表4〉である。この二つの表を参照しながら検討していきたい。

まず、価格変動指数を各品目ごとに追うと、太白砂糖と出島砂糖はほぼ同様に推移する。輸入砂糖も白砂糖とほぼ同一の価格で推移する。この太白砂糖と出島砂糖は、文政3年(1820)ごろまでは、一般的な価格の変動(広島米価格)を上回る価格変動を示しているが、それ以降は、ほぼ同じ水準で推移している。

すなわち、この結果を見るに、三つの点が指摘できよう。文政3年ごろまで、米価の価格変動より高いレベルで推移している。大坂市場における白砂糖は米などの商品と比較して品薄であったことが理由と考えられる。しかし、それ以降は、米相場と同様に推移する。この動向は、この時期にある程度白砂糖の需給関係が一定したことを示すものといえよう。第二番目は、雪白砂糖の価格の推移を検討してみよう。この雪白砂糖は、文政元年から3年にかけて、相対的に高騰するものの、それ以外の時期は、米相場と同様の推移を示し、ほぼ安定している。雪白砂糖は、太白砂糖・出島砂糖といった同じ白砂糖と比較して高価なため、需要の対象は武家や公家などと考えられる。その意味で逆に価格の推移が米価の推移とおおよそ同様に推移しており安定したものと考えられる。最後に、氷砂糖の価格の推

移について述べていこう。氷砂糖の場合、他の白砂糖と比較して、幕末に至るまで高騰する。寛政 9 年(1797)、池上幸豊は、養子太郎次郎の尽力もあり、国内での氷砂糖の製法を実現する。しかし、普及するまでには至らなかったのである。

以上、白砂糖・氷砂糖における市場の動向を価格の変動の中から明らかにしてきた。簡単にまとめておきたい。近世中期ごろにおける白砂糖は、他商品価格の推移を上回った形で推移している。それが文化・文政期ごろになると、価格の推移が米価格の推移と同様となる。この変化を見ると、白砂糖の国内での自給がほぼ可能になるのはこの時期と見てよいだろう。それに対し、氷砂糖は、文化・文政期以降、幕末に至るまで価格変動は常に激しい状態が続く。すなわち、氷砂糖は、国内での自給が達成できていなかったと考えられるのである。

お わ り に

以上、砂糖国産化について、唐船の砂糖輸入の動向と、大坂における砂糖の価格動向を検討してきた。これらの成果は、資料的な限界もあり、必ずしも充分に実証できたものとは言い難い。ただ、おおよその傾向を示しうることができたと考える。これから議論を深める上での材料としていければと考える。最後に、本論で明らかにした点を二つにまとめておきたい。

近世における砂糖について、精製具合から、黒砂糖・白砂糖・三盆砂糖・氷砂糖の 4 種に分けられる。近世における砂糖輸入の様子を『唐船輸出入品数量一覽』を利用し、これら 4 種の輸入動向から検討した。その内容は以下の様にまとめることができる。近世前期の段階では、黒砂糖・白砂糖が輸入の主流を占めていたが、1750 年以降、黒砂糖の場合、ほとんどなされなくなる。近世中期以降になると、輸入の中心は白砂糖と、18 世紀以降徐々に増加した氷砂糖へとシフトし、さらに 18 世紀中ごろになると、三盆砂糖の輸入も増加したのである。

近世後期になると、国内への砂糖消費が浸透する。実際、農村の史料に

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

も砂糖のことが記載されるようになる。近世後期から幕末になるにつれ、砂糖の消費量が急速に増加することが容易に想像つくわけだが、それに比較して黒砂糖の輸入量が減少し、白砂糖も輸入されるものの量的には横這いの傾向を示している。むしろ、輸入量として増加するのは三盆砂糖や氷砂糖であったのである。

これらの状況を踏まえつつ、第二審目として近世中後期における国内市場への浸透の様子について『近世後期における主要物価の動態』を参照しながら、大坂市場の砂糖価格の推移を米価と比較しながら検討した。この結果を検討すると、輸入砂糖を含めた白砂糖は、享和2年(1802)から文政3年(1820)にかけては、市場価格の変動より高い水準で推移するが、この時期以降は価格変動が米価と同様に推移している。つまり、この時期に砂糖の需給バランスがある程度安定したことを意味し、国産化が達成できたと考えられるのである。他方、氷砂糖の価格は白・黒砂糖と異なり近世を通じて、米価より高い水準で推移しており、国産化が達成できなかったことが示されるのである。

池上幸豊により、国内で黒砂糖・白砂糖の製作技術の伝播が開始されるのは明和5(1768)年以降のことであり、氷砂糖の製作が可能になるのが寛政9年(1797)のことであった。氷砂糖は普及されることはなかったものの、黒砂糖・白砂糖の製作は、広範囲に普及したということができるのである。実際、高松藩では、砂糖生産を積極的に推進した結果、讃岐三白の一つとして取り上げられるようになる。さらに、砂糖の植え付けが各地に行われることで、五穀生産の田畑までもが潰されている現状を踏まえ、文政元年には本田畑への甘蔗砂糖を製作することを禁止する触れが出されている。砂糖国産化という国家的課題は、一定度達成したわけであるが、幕藩制社会の根底を揺るがす問題を内包していたのである。

修道商学 第 42 卷 第 1 号

参考資料 唐船各種砂糖輸入数量一覽 (単位は斤)

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1641年 7 月 3 日						砂糖漬 3 壺	
1641年 7 月 5 日		19,800					一官船
1641年 7 月 10 日	16,000	400					福州船
	1,000	11,500					広東船
1641年 7 月 12 日		270,000					一官船
1641年 7 月 13 日		70,000					福州船
1641年 7 月 14 日	10,300	139,200	30,000				福州船
1641年 7 月 22 日		4,200					福州船
1641年 7 月 23 日	40,400						広南船
	8,300	77,050	13,600				福州船 (2 隻)
1641年 7 月 24 日	1,660						漳州船 (一官)
1641年 7 月 25 日	4,800	275,700	62,300				船 4 隻
1641年 7 月 26 日		55,000	1,200				広東船 3 隻
1641年 7 月 27 日		2,500					広東船
		18,500					漳州船
1641年 7 月 29 日	18,000	10,000	50,000				漳州船
1646年 4 月 13 日		130,000					福州船 9 隻
1646年 4 月 15 日		25,000					福州船
1646年 4 月 20 日					35,000		福州船 2 隻
1646年 4 月 22 日		32,000					漳州船 2 隻
1646年 4 月 30 日		50,000					福州船
1646年 6 月 26 日		100,000					泉州船 2 隻
1646年 7 月 29 日		13,000					福州船
1646年 8 月 1 日			20,000		5,000		漳州船
1646年 8 月 6 日					7,000		南京船 (福州經由)
1646年 8 月 18 日	10,000						広南船
1646年 8 月 22 日					10,000		広東船
1646年 8 月 28 日			6,000		10,000		福州船 4 隻
1646年 8 月 30 日					34,000		福州船 2 隻
1646年 9 月 5 日					120,000		漳州船 3 隻
1646年 9 月 8 日	31,000						広南船
1646年 9 月 12 日	15,000						交趾船
	35,000						福州船
1647年 8 月 28 日		40,700					漳州船
1648年 8 月 4 日	4,000	27,000					広南船
1648年 8 月 8 日						白砂糖 116 籠	福州船
1648年 8 月 12 日	6,000						交趾船
1650年 1 月 14 日		100					漳州船
1650年 1 月 22 日		150					安海船
			200				漳州船
1650年 1 月 29 日		1,350					舟山船
1650年 2 月 6 日	200						安海船
1650年 2 月 8 日		100					漳州船
1650年 3 月 8 日			100				漳州船
1650年 3 月 21 日	8,000						安海船
1650年 4 月 6 日		5,200					安海船
1650年 4 月 29 日	200						安海船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1650年 6月21日	10,000						安南船
1650年 7月 8日	500	3,000					漳州船
	1,100	950					漳州船
	16,000						安南船
1650年 7月 9日	10,000					安南船	
1650年 7月11日	6,000		1,000				漳州船
	28,000	6,000					漳州船
1650年 7月12日	6,200	2,300					咬嚼吧船
1650年 7月13日	8,800						安海船
1650年 7月15日	23,000	1,200					漳州船
1650年 7月17日		1,600				赤砂糖1200斤	福州船
	7,500	2,000					漳州船
1650年 8月 9日	7,000						広南船
1650年 8月13日	45,000						広南船
1650年 8月17日	7,000						東埔寨船
1650年 8月18日		4,000	1,200				漳州船
1650年 8月20日	19,500	4,800					安南船
	35,000	1,000					広南船
	3,000	4,000					漳州船
1650年 8月21日	12,000	15,000					漳州船
1650年 8月23日	35,000	2,000	1,200				広南船
1650年 8月24日		12,000					漳州船
	6,000	5,000					福州船
1650年 8月26日	11,000	10,000					漳州船
1650年 9月 1日	11,600	9,200					福州船
1650年 9月 2日	50,000	5,000					漳州船
	20,000	2,000					広南船
1650年 9月 3日	17,000	10,000	2,200				交趾船
		2,000					漳州船
1650年 9月 4日		5,000					東埔寨船
	40,000	40,000	100				舟山船
1650年 9月 7日	20,000	32,000	100				福州船
1650年 9月18日	160,000	10,000					咬嚼吧船
1650年11月 1日	5,000						福州船
1650年11月23日		20,000					漳州船
1650年12月11日		1,500	100			赤砂糖50000斤	漳州船
1651年 5月 3日		1,500	100			赤砂糖50000斤	漳州船
1651年 6月 2日	15,000						安南船
1651年 6月30日		2,000					広州船
1651年 8月 4日		10,000					広州船
1651年 8月 7日	2,500	6,400					広州船
	8,500						東埔寨船
		38,000	3,000				安海船
1651年 8月 9日		40,000	2,500				福州船
1651年 8月10日		24,500	950				安海船
1651年 8月25日	30,000						広南船
	500						東埔寨船
	130,000						広南船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1651年 8月26日	55,400						広南船
1651年 8月27日	13,300						東埔寨船
1651年 9月 3日	8,000	22,400	9,700				福州船
1651年 9月 5日	1,200	39,000					漳州船
1652年 1月11日	250	5,000	500				安海船
1652年 3月13日			1,000				福州船
1652年 3月16日	500	3,500	750				福州船
1653年 3月27日	3,000						福州船
1653年 4月10日	1,000						福州船
1653年 7月14日	3,150						東埔寨船
	44,000						東埔寨船
	3,500						東埔寨船
1653年 7月16日	5,600						暹羅船
1653年 7月18日	10,200						暹羅船
1653年 7月27日	17,000						東埔寨船
	1,300	850	400				安海船 (国姓爺)
1653年 7月28日	25,000						東埔寨船
1653年 7月30日	3,000						咬囉吧船
1653年 8月 4日	5,350	2,350					安海船
1653年 8月 7日	45,000	10,200	11,000				安海船
1653年 8月 8日	5,300		10,000				安海船
1653年 8月12日	750						大泥船
1653年 8月19日	30,000						広南船
1653年 8月20日	63,000						安海船
		40,000	300				安海船
		1,700	5,200				安海船
	100,000	850					広南船
1653年 8月21日	2,850	800					広南船
1653年 8月23日			650				東京船
1653年 8月26日	300	1,500					安海船
		7,200					安海船
	17,500	18,500					安海船
1653年 8月27日		1,500	950			赤砂糖850斤, 砂糖漬200斤	安海船
		25,400	1,200			赤砂糖450斤	安海船
1653年 8月29日	19,000						安海船
1653年 9月 1日		2,500					安海船
1653年 9月 4日		3,650	11,500				安海船
1653年 9月 5日	1,200						東京船
1653年 9月 7日		28,400	16,000				漳州船
1653年 9月12日	82,600	6,350					福州船
1653年 9月13日	11,000						福州船
	83,000	350					福州船
1654年 2月26日	1,000						福州船
1654年 3月 6日	1,300						安海船
1654年 3月 8日						黒砂糖882俵	安海船
1654年 3月 9日						白砂糖18俵	泉州船
1654年 3月15日	25,000						安海船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1654年 4月16日						黒砂糖31俵	福州船
1654年 4月18日						黒砂糖295俵	泉州船
1654年 5月30日	750						福州船
	100						福州船
1654年 7月11日	11,000						東埔寨船
1654年 7月28日	24,000	52,000	1,300				安海船
1654年 8月12日	17,000						暹羅船
	28,000	32,000	6,700				安海船
1654年 8月14日		10,200	100				安海船
1654年 8月16日	300	5,200					東埔寨船
	54,000	1,500					安海船
	8,700						東埔寨船
	35,000	9,000					安海船
1654年 8月17日	78,000	19,000					広南船
	1,200						大泥船
1654年 8月18日	40,000						暹羅船
	9,000	50,000	4,000				泉州船
1654年 8月21日	22,500	19,000	2,600				安海船
1654年 8月22日	4,500	8,000					広南船
1654年 8月23日	23,050	11,700	3,200				安海船
1654年 8月24日	35,000	550					交趾船
1654年 8月27日	2,250	5,080					安海船
1654年 9月25日	150	1,500					泉州船
1654年 9月27日		600					広南船
1654年 10月 6日	450	2,600	350				泉州船
1654年 11月 3日	9,600	9,600	3,600				泉州船
1654年 11月 5日			200				安海船
1654年 12月30日	8,200	15,000					安海船
1654年 12月31日		53,000					安海船
1655年 1月20日	10,000		1,200				安海船
	2,000	13,200					安海船
1655年 1月31日						氷砂糖286俵, 黒砂糖76俵	安海船
		22,100					安海船
1655年 2月 2日	16,000		700				安海船
	3,100	4,100					安海船
1655年 2月 4日	200						安海船
1655年 2月 6日		150					安海船
1655年 2月 7日						氷砂糖135俵, 白砂糖206俵	安海船
1655年 2月 8日	900	800	9,200				安海船
	17,000	3,200					安海船
	31,000	1,700	800				安海船
		11,500					安海船
1655年 2月20日						白砂糖23俵, 黒砂糖2俵, 氷砂糖20俵	船1隻
1655年 4月 2日						黒砂糖16俵	福州船
1655年 7月 9日		54,000	2,800				安海船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1655年 7月10日		20,000					安海船
1655年 7月11日	15,600						安海船
1655年 7月12日	1,000	49,000	2,000				安海船
	4,700	16,000	5,000				安海船
1655年 7月13日	2,500	70,000	8,000				沙埕船
1655年 7月17日	65,900	19,000					安海船
1655年 7月25日		3,000	1,800				安海船
1655年 7月30日	30,500	45,800	6,000				安海船
1655年 7月31日		15,000					安海船
1655年 8月 4日	5,000	120,000	3,500				安海船
1655年 8月 5日		500	5,000				安海船
1655年 8月 7日		9,000	6,000				安海船
1655年 8月10日		16,300					安海船
	10,450	12,800					泉州船
		68,800					泉州船
1655年 8月11日	400	40,000	1,200				泉州船
1655年 8月14日	25,000	56,000	15,000				安海船
1655年 8月15日	1,200	20,700					安海船
	15,000	48,300					安海船
	200						大泥船
1655年 8月18日	18,800	31,650					泉州船
1655年 8月19日	50,000	40,000					広南船
1655年 8月21日		4,200					安海船
1655年 8月25日		4,750					安海船
1655年 8月31日	5,000	96,000					安海船
1655年 9月 1日	10,000	25,000					安海船
1655年 9月 3日		19,700					安海船
		127,700					安海船
	3,400	53,000					安海船
1655年 9月 4日	1,500	20,000					安海船
1655年 9月10日		7,000					安海船
1655年 9月13日	680					糖蜜1253壺	大泥船
1655年 9月14日	55,100	20,000					大泥船
1656年 2月25日		4,400					安海船
1656年 3月 2日		1,200					舟山船
1656年 3月 7日		4,200					安海船
1656年 3月15日		1,700					安海船
1656年 3月31日		2,000					安海船
1656年 7月 4日		150					安海船
1656年 7月 6日	17,500	1,760					暹羅船
1656年 7月 9日	25,000						東埔寨船
	75,000	1,100					広南船
	18,000	50,000	1,500				安海船
1656年 7月10日	27,000						東埔寨船
1656年 7月13日		12,000	350				漳州船
	1,500	60,000					漳州船
1656年 7月15日	28,400						東埔寨船
	53,500	2,500					広南船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1656年 7月16日	80,000	25,000					広南船
1656年 7月17日	37,000						暹羅船
1656年 7月20日	38,000	60,000					広南船
1656年 7月28日		70,000					安海船
1656年 8月 2日	750	120,000					安海船
		56,000					安海船
	10,000	111,000					安海船
		90,000					安海船
		5,300	3,050				東京船
	70,000	47,400					広南船
	25,000	20,000					広南船
1656年 8月 4日		82,300					安海船
		85,000					安海船
		100,000					安海船(国姓爺)
	25,000	50,000					安海船
	15,000	20,000					東埔寨船
1656年 8月16日		24,000					安海船
		43,800					安海船
1656年 8月18日		20,000					安海船
1656年 8月19日		25,000					安海船
	25,000						東埔寨船
		23,000					広南船
		100,000					漳州船
		30,000					広南船
1657年 3月 6日						黒砂糖14俵	安海船
1657年 3月28日		4,500	2,000				安海船
	300		50				安海船
1657年 3月30日	2,500	8,000	7,000				安海船
		800	550				安海船
1657年 4月 7日	1,000		850				安海船
1657年 7月 8日		7,350	2,500				安海船
1657年 7月11日			5,000				安海船
1657年 7月12日	1,200	7,100	6,850				安海船
		14,000	17,000				安海船
1657年 7月13日	50,000	650	600				安海船
1657年 7月14日		3,500	5,000				安海船
			13,000				安海船
1657年 7月19日	4,000						東埔寨船
1657年 7月20日	25,000						東埔寨船
	25,000						東埔寨船
	14,750	1,150					東埔寨船
		21,000	8,500				安海船
		12,000	1,000				安海船
			3,000				安海船
	14,000	5,900	10,800				安海船
		10,000	300				安海船
1657年 8月 9日		2,500	450				東埔寨船
1657年 8月10日	1,200						暹羅船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1657年 8月10日	100,000	2,000					広南船
1657年 8月11日	10,000	6,000	2,000				東埔寨船
			4,200				安海船
1657年 8月14日	5,750						暹羅船
	4,000	2,200	2,000				東埔寨船
1657年 8月16日		27,350	600				安海船
		3,800	3,000				安海船
1657年 8月19日	1,500	1,300					東埔寨船
	82,000						広南船
1657年 8月20日		900			1,500		安海船
			450				安海船
		11,200	5,000				安海船
1657年 8月21日	55,000	11,500	4,000				安海船
	4,900	13,500					安海船
	2,000	41,500	500				安海船
1657年 8月22日	11,000	650	4,400				東埔寨船
1658年 2月 1日	550		200				安海船
1658年 2月12日	1,500	20,000					安海船
1658年 3月 1日	1,200	4,000					安海船
1658年 3月 3日		1,300					安海船
1658年 3月20日	30,000	8,000	500				安海船
1658年 3月21日	30,000						安海船
1658年 3月22日	5,000	10,000	100				安海船
1658年 3月24日	4,000	12,000					安海船
1658年 3月31日	20,000	35,000					安海船
1658年 6月 6日	6,000	1,600	4,000				東埔寨船
1658年 7月16日	100,000						安海船
1658年 7月17日	70,000	2,000					広南船
1658年 7月19日	1,150	500					暹羅船
1658年 7月22日	3,960	82,620	300				安海船
1658年 8月 1日	35,000	15,000					暹羅船
1658年 8月 3日	30,000	29,000	3,000				安海船
1658年 8月 4日	48,600	98,700	4,450				安海船
	7,800	82,200	600				暹羅船
1658年 8月 5日	50,000	30,000	1,500				安海船
1658年 8月 8日	37,850	19,150	100				広南船
		3,150	1,000				東埔寨船
1658年 8月 9日	25,700	53,800	10,000				安海船
1658年 8月10日	5,400	13,150					安海船
1658年 8月12日	60,000	29,000	2,000				広南船
	8,000	80,000	5,200				安海船
1658年 8月13日	20,000	21,200	1,000				大泥船
1658年 9月 3日	16,000	3,500	6,500				安海船
1658年 9月12日	15,000	3,900	1,000				広南船
1658年10月 7日	60,000						暹羅船
1658年10月11日		37,000					安海船
1659年 6月 3日	16,500	232,600	27,000				南京・安海・福州船 (10隻)

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1659年11月19日			100				安海船
1659年12月9日		40,000					広南船
1659年12月25日		62,000	2,000				安海船
1660年1月1日			5,000				安海船
1660年1月22日		16,850					沙埕船
1660年3月15日		23,000	4,800				安海船
1660年3月27日	6,000	28,000	300				安海船
1660年3月28日	13,000	12,000	300				安海船
	10,400	10,150					安海船
1660年3月29日		136					安海船
1660年4月2日		40,000					安海船(薩摩漂着)
	10,000	12,500					安海船
1660年4月3日	35,000	15,000					安海船
1660年4月18日		30,000	2,000				安海船
1660年4月22日		900					沙埕船
1660年6月13日		2,000				粗糖200斤	安海船
1660年6月14日	2,000	1,000	850				安海船
1660年7月6日	12,000	27,000	5,700				安海船
1660年7月15日		17,000	17,600				安海船
	300						暹羅船
	8,000	5,000					広南船
1660年8月17日	71,700	6,060					広南船
	32,000						(船名欠)
1660年8月19日	1,300	3,700					安海船
	13,000						安海船
	750	8,500	400				咬啣吧船
1660年8月20日	500	3,700	2,000				安海船
1660年8月23日		15,000					安海船
1660年8月24日		9,080					大泥船
1660年9月6日	79,260						暹羅船
1660年9月7日		40,000					広南船
1660年9月10日	200	6,000					暹羅船
	80,000						暹羅船
1660年9月15日	1,850	60,000					安海船
1660年9月22日	1,800	54,000	1,000				安海船
1660年10月27日		25,000					沙埕船
1660年10月28日		2,000					沙埕船
1661年5月17日	1,500	250	800				国姓爺船(8隻)
1662年6月15日	75,400	61,700	5,200				船6隻
1663年6月23日						台湾白砂糖 10800斤	台湾船
1663年7月4日	28,000	27,500					安海船
1663年7月11日	15,000	85,000	1,180				安海船
	17,000						暹羅船
1663年7月13日	650	9,000	1,300				安海船
1663年7月15日	23,900	42,000	6,600				安海船
1663年7月17日	72,200	62,000	6,700				安海船
1663年7月24日	2,000	250,000	1,000				台湾船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1663年 7月26日	35,000	240,000	700				台湾船(安海經由)
1663年 8月 5日	12,000						柬埔寨船
1663年 8月18日	57,000						柬埔寨船
1663年 8月19日		7,200	150				広南船
1663年 8月22日	26,000	7,360					広南船
	30,000	8,000					広南船
	23,000	42,000	900				東京船
	460	4,300					温州船
	600	10,000	2,640				温州船
1663年 8月24日		53,000	2,500				安海船
1663年 8月25日		70,000	8,900				安海船
	15,200	52,000	2,000				安海船
	2,400	13,300	2,200				柬埔寨船
1663年 8月31日	66,000	7,700					広南船
1663年 9月 2日	4,000	125,000	6,000				安海船
1663年 9月 4日		110,000	1,200				船 1 隻
1663年 9月 6日	28,400	142,000					暹羅船
1663年 9月18日		66,360	1,850				船 1 隻
1663年 9月20日		75,000					広南船
1666年 6月28日	250	43,000					船 1 隻
1682年 6月 4日		148	50				福州船
1682年 6月26日			336				広東船
1682年 6月30日	118,896	46,716	11,331				暹羅船
1682年 7月	6,796	70,485	8,809				広東船
1682年 7月19日	8,340	27,230					咬囉吧船
1682年 7月20日	317,174	13,964	5,965				暹羅船
1682年 8月 5日		85,184	1,090				咬囉吧船
	50,728	10,337	300				暹羅船
	34,440	511	32				柬埔寨船
1682年 8月11日		320,686	39,604				台湾船
1682年 8月17日	100,404	12,159	1,613				広東船
	141,774	5,651	415				暹羅船
1682年 8月23日		95,970	21,970				台湾船
1682年 8月28日		115,545	25,545				台湾船
1682年 8月29日		55,627	7,103				台湾船
1682年 9月 4日	196,810	11,320	390				暹羅船
	99,261	5,617	689				交趾船
1682年 9月 8日		26,468	20,359				台湾船
1682年 9月10日		93,640	12,290				台湾船
1682年 9月24日		26,738	8,392				台湾船
1682年 9月27日		125,250	16,095				台湾船
	28,000	141	65				暹羅船
1725年 3月 9日	2,800	144,500	1,400				船 1 隻
1725年 4月 3日		91,500	11,000				船 1 隻
	55,000	1,700					船 1 隻
	15,000		300				船 1 隻
	3,000	57,000	700				船 1 隻
	2,000	32,000					船 1 隻

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1725年 4月11日	85,000	67,000					Tayo 船
1725年 5月12日	2,500	13,000	300				船 1 隻
1733年 12月 6日	500	67,600	920				南京船 (暹羅信牌)
1734年 4月13日	4,300	20,000					船 1 隻
	1,000	6,800					船 1 隻
1735年 2月17日	5,000	62,800	5,910				一番船
1735年 2月27日	41,734	47,900	3,100				二番船
1735年 3月16日		49,350	1,500				三番寧波船
		20,480	1,220			黒砂糖700俵	四番南京船
	300	84,500	2,800				五番咬啣吧船
1735年 5月22日		79,200	860				六番南京船
		70,000	2,600				七番寧波船
		110,000	4,000				八番東埔寨船
	2,500	121,100	1,090				九番広東船
		40,000	16,000				十番南京船
1735年 5月31日	29,000	96,900					十一番船
		96,000	2,000				十二番咬啣吧船
	16,500	48,776	2,000				十三番寧波船
1736年 4月15日		160,836	35,100				船 3 隻
1736年 5月 7日	8,900	41,560					南京船
1737年 4月16日		140,300	8,200				船 1 隻
1737年 4月16日			130				当地停泊中の船から受取
1738年 6月15日						白砂糖96俵, 黒砂糖 9 俵, 氷砂糖10俵	寧波船
1738年 7月21日	400	14,000	11,000				三番船
		60,000					四番船
1739年 7月13日		153,000	15,000				四番船
		81,000	24,000				五番船
	1,050	21,000	6,730				六番船
1739年 8月 2日		120,100					七番船
		84,450					八番船
		83,330					九番船
		92,600					十番船
1739年 8月 4日					120,930		十一番船
		74,000	480				十二番船
		87,300	2,000				十三番船
		60,000	900				十四番船
1739年 9月 7日		119,700	30,720				寧波船
1739年 12月22日	63,800	105,160	26,400				南京船
1740年 1月24日		10,000	13,000				二番乍浦船
		100,000					三番乍浦船
			57,000		64,000		四番乍浦船
		100,000					五番乍浦船
		12,780	800				南京船
1740年 3月 1日		77,205	37,000				南京船
	1,600	17,080	2,800				南京船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1740年 4 月 5 日		203,181	15,000				船 1 隻
1740年 5 月 26 日	500	9,200	2,200				寧波船
1740年 6 月 1 日	44,800	51,120	2,500				十一番南京船
1740年 6 月 10 日		69,760	3,150				十二番南京船
1740年 7 月 4 日	41,456	38,020	7,038				十三番船
		101,400	500				十四番船
1740年 7 月 9 日		74,733	1,666			氷砂糖50俵	十五番船乍浦船
1740年 7 月 23 日	10	8,500	3,000				十六番暹羅船
		16,550	9,900				十七番船
	8,000	47,000	15,000				十八番船
	24,900	41,200					十九番船
1740年 7 月 26 日		71,300	12,640				二十番船
1740年 7 月 27 日	42,630	53,240					二十一番船
1740年 7 月 28 日		120,000					二十二番船
1740年 8 月 3 日		33,900	2,200				二十三番定海船
	28,000	42,000					二十四番乍浦船
		122,000	53,000				二十五番広東船
1740年 8 月 10 日	57,000	7,400	17,000				二十六番乍浦船
1740年 8 月 15 日	26,500	2,310	5,100				二十七番南京船
1740年 10 月 9 日	60,000	116,500					広東船
1740年 12 月 11 日		78,000	39,000				南京船
1741年 1 月 8 日		58,000	57,000				二番乍浦船
1741年 1 月 11 日		10,800	9,000				広東船
1741年 2 月 24 日		95,200	9,500				四番船
1741年 3 月 14 日		414,450					乍浦船
1741年 3 月 17 日		110,310	3,280				南京船
1741年 3 月 22 日	58,200		19,790				南京船
1741年 4 月 29 日	270	15,600	3,000				寧波船
1741年 6 月 4 日		49,500	19,500				船 1 隻
1741年 6 月 10 日		4,700	1,800				乍浦船
1741年 8 月 6 日		72,000	15,000				十一番船
	11,000	40,000					十二番船
1741年 8 月 22 日		63,000	47,000				十三番船
1741年 9 月 23 日		36,000	4,200				十四番船
		4,900	7,800				十五番南京船
1741年 9 月 26 日		140,700	18,830				十六番南京船
1742年 1 月 24 日		55,000	104,676				交趾船
1742年 2 月 9 日		60,000				氷10俵	南京船
1742年 3 月 28 日		46,500	24,400				船 1 隻
1742年 4 月 8 日	55,000	38,000	19,000				咬啣吧船
1742年 6 月 25 日		139,000					寧波船
1742年 8 月 9 日		129,000					六番南京船
	88,354	15,474	7,600				七番厦門船
	500	90,000					八番東埔寨船
		100,000				氷砂糖 5 俵	九番乍浦船
		66,881	28,764				十番寧波船
		131,300	23,400				十一番南京船
	415,500	31,000	6,500				十二番乍浦船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1742年 8月30日		100,000	97,520				十三番台湾船
1742年 8月31日		103,200					十四番
		150,000	6,200				十五番船
1742年 9月 2日		100,000	80,600				十六番南京船
1742年 9月 3日		28,700	2,500				十七番定海船
1743年 1月 6日		168,000	10,000				一番厦門船
1743年 4月 6日		141,242	11,500				二番乍浦船
		100,000	12,000				三番乍浦船
1743年 4月28日		108,000					四番定海船
1743年 5月 5日		167,200	4,200				五番定海船
1743年 7月 6日		155,000	44,000				六番乍浦船
1743年 7月16日		260,500	13,500				七番乍浦船
1743年 7月21日		216,200	1,400				八番乍浦船
1743年 8月12日		173,000	2,000				九番乍浦船
		162,400	200				十番乍浦船
		162,800	6,450				十一番寧波船
		161,478					十二番寧波船
1743年 8月29日		131,800	15,800				十三番厦門船
1743年 9月13日		182,800					十四番乍浦船
1744年 1月 4日		85,000	2,000				寧波船
1744年 3月26日		690	16,000				寧波船
1744年 4月25日		172,000	177,500				船 1 隻
1744年 6月19日	12,000	196,100	8,000				五番乍浦船
1744年 6月20日		132,300					船 1 隻
1744年 7月 8日		156,500					広東船
1744年 7月16日		100,000	15,200				六番広東船
1744年 7月28日		117,000					船 1 隻
		80,000					船 1 隻
	590	200,500	13,000				咬啣吧船
1744年10月29日	1,000	506,700	46,240				船 1 隻
1744年12月 4日		115,540	22,356				一番乍浦船
1745年 1月19日		200,000	8,000				二番南京船
		160,000	4,500				三番広東船
		160,242					四番乍浦船
		88,000	16,080				五番南京船
		124,817	4,300				六番厦門船
		43,500	4,300				七番厦門船
		146,000	3,100				八番厦門船
		58,000	3,000				九番寧波船
1745年 1月30日		49,000	15,000				十番南京船
1745年 4月 1日		20,000					柬埔寨船
1745年 5月13日		66,700					乍浦船
1745年 5月19日		54,450					定海船
1745年 6月 5日	70,880		7,350				十五番乍浦船
1745年 7月13日		118,000					十六番交趾船
1745年 7月28日		104,200					十七番南京船
		29,000					十八番暹羅船
		96,400					十九番乍浦船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1745年 7月28日		128,000					二十番乍浦船
		3,900					二十一番乍浦船
		21,070	13,500				二十二番厦門船
1745年 8月11日	500	1,400	1,000				二十三番乍浦船
1745年 8月16日		19,200	1,800				二十四番暹羅船
		173,000	80,000				二十五番南京船
1745年 8月23日		178,000	139,000				二十六番交趾船
1746年 2月23日		96,800					一番南京船
1746年 3月10日		89,200					二番船
1746年 4月30日		89,000					三番船
1746年 7月13日		96,800					四番船
1746年 8月23日		130,000					五番厦門船
		95,400	4,600				六番寧波船
	19,000	110,000	62,400				七番南京船
		104,600	400				八番厦門船
1747年 1月11日		97,600					南京一番船
1747年 2月 1日		40,400					二番船
1747年 3月23日		170,300				氷砂糖32俵, 白砂糖40俵	三番寧波船
1747年 5月21日		30,500					四番船
		100,000					五番船
1747年 7月14日		184,000					六番暹羅船
1747年 7月28日		116,000					七番南京船
		188,800					八番南京船
1747年 9月21日		13,000					九番乍浦船
			66,000	12,000			十番厦門船
		600	2,500				十一番暹羅船
1747年12月24日		600	21,500				暹羅船
1747年12月30日		161,200					寧波船
1748年 6月12日		180,000					二番船
1748年 6月30日		225,000					三番南京船
1748年10月 8日		14,000					四番乍浦船
			66,000	16,000			五番乍浦船
		20,000	16,000				六番暹羅船
			60,000	14,000			厦門船
1749年 1月 6日		185,200	16,000	10,000			一番寧波船
		213,200	19,040				二番南京船
		205,000	61,000				三番広東船
		208,000	30,000				四番広東船
1749年 4月30日		175,000	3,200				五番厦門船
1749年 5月14日		60,000	20,000				六番広東船
1749年 8月17日		96,800					七番南京船
		98,600					八番乍浦船
		40,400					九番厦門船
		100,800					十番広東船
		40,500					十一番南京船
1749年11月 1日		120,500					十二番厦門船
		50,400	20,000		1,550		十三番寧波船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1749年11月1日	25,000	85,050	50,000				十四番南京船
		100,000					十五番南京船
1749年12月26日		45,000	1,800				一番乍浦船
		12,000					二番乍浦船
1750年1月7日	500	58,890	42,760				三番乍浦船
		54,459					四番乍浦船
1750年3月30日	14,100	29,700	50,900				五番寧波船
1750年5月12日	45,050	21,000	45,040				六番広東船
	59,000	8,400		1,200			七番広東船
1750年7月14日	8,000						八番広東船
1750年7月31日		188,000					九番厦門船
	120,000	121,000					十番広東船
	48,000	43,000					十一番寧波船
						白砂糖116俵, 黒砂糖60俵	十二番寧波船
1751年2月5日		10,000					一番広東船
1751年7月21日		1,000	800				二番寧波船
		40,000					三番舟山船
		1,800	550				四番寧波船
		62,000					五番寧波船
1751年8月12日		9,500	26,500				六番暹羅船
		94,090	191,225				七番厦門船
1751年10月9日		60,000	135,600				八番寧波船
		190,000					九番厦門船
		60,850	3,000				十番広東船
1752年1月17日		19,260	274,000				一番船
1752年2月10日	16,800	82,400	56,000				二番厦門船
1752年3月31日		420,000				27500斤 白氷砂糖	三番船
1752年6月13日		157,300	300				四番乍浦船
		2,500	3,000				五番寧波船
		135,000					六番広東船
1752年6月19日		123,000	13,630				七番乍浦船
1752年7月20日		250					八番乍浦船(ママ)
1752年8月22日		268,330	3,032	42,300			十番咬囉吧船
			2,400	6,000			十一番寧波船
		5,000	47,600				十二番寧波船
1753年2月7日		500					一番定海船
		33,000	2,500				二番瑞安船
1753年8月28日		800					九番乍浦船
		1,100					十番定海船
		12,500					十一番乍浦船
		480					十二番乍浦船
		363					十四番定海船
		50,523					十五番定海船
		12,500					十六番乍浦船
1753年10月7日		27,880	20,000				十七番定海船
		55,000				30000斤 白氷砂糖	十九番広東船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1753年10月7日		150,000					二十番広東船
		298,000	90,000				二十一番乍浦船
1754年1月10日		70,200	22,500				一番乍浦船
		102,000	50,850				二番広東船
		8,900	49,020				四番厦門船
		145,200		48,000		8 箱	五番寧波船
			22,130				六番広東船
		25,100	18,700	12,700			七番南京船
1754年2月2日		400					八番南京船
1754年2月20日		138,200					九番南京船
1754年3月10日		8,996					十番乍浦船
1754年4月2日		67,300					十一番南京船
1754年7月20日			7,600				十三番寧波船
1754年8月3日		31,300					十五番寧波船
1754年8月15日						白砂糖37俵	十七番乍浦船
1754年9月5日	40,376	72,321	55,432				十九番南京船
	400	71,642	650				二十番南京船
		45,940	90,000				二十一番乍浦船
		35,880	55,630				二十二番乍浦船
		150,000	4,000				二十三番南京船
		31,470					二十四番乍浦船
1754年9月7日		71,500	243,956	500			二十五番厦門船
1754年9月27日		20,000					二十六番南京船
	22,000	112,500	162,000				二十七番厦門船
1754年10月2日		22,600					二十八番乍浦船
1754年10月3日	85,000	22,500	40,000				二十九番南京船
1755年3月2日		10,400	48,000				一番厦門船
		27,000	19,600	20,000			二番南京船
1755年10月15日						白砂糖 2 俵	四番寧波船
		36,400	15,200	31,700			六番寧波船
		250,000					十番乍浦船
		76,500					十一番乍浦船
		85,000					十二番広東船
		254,056					十三番乍浦船
1756年4月27日	60,500						十四番定海船
		160,500					一番乍浦船
		340,000					二番福建船
		148,000					三番船
		316,800					四番船
		302,000					五番船
1757年3月17日	800	210,000	35,000				六番暹羅船
		245,260					一番乍浦船
1757年3月30日		178,000					二番乍浦船
1757年4月12日		195,080					三番乍浦船
1757年5月6日		305,000					四番乍浦船
1757年9月12日		152,460					五番船
		135,000				氷砂糖 3 俵	六番乍浦船
1757年10月13日		14,500					七番寧波船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1757年10月13日		317,100					八番廈門船
1757年10月24日		104,000	48,000				九番廈門船
		20,000	19,000				十番乍浦船
1758年 5月19日		165,000	88,000				南京船
		163,000	95,000				廈門船
		544,000	21,000				南京船
1759年 1月 7日		30,000	52,700				乍浦船
1759年 2月11日		30,200	2,300				南京船
1759年 4月 3日			80,250				乍浦船
1759年 5月16日			70,900				乍浦船
			56,330			白砂糖 2 俵	乍浦船
1759年 7月26日		120,000					寧波船
1759年 9月 3日	4,400		25,880	2,320	13,800		船 1 隻
1759年 9月25日	20,300		1,300				船 1 隻
1759年12月29日		147,200					一番寧波船
		121,000					二番廈門船
1759年 2月28日	22,030	186,950					三番乍浦船
	15,700	180,000					四番寧波船
1760年 3月30日		72,300					八番南京船
1760年 8月 5日		160,000	6,500				十五番乍浦船
		150,000	8,900				十六番寧波船
1760年 9月 3日		24,500	13,800				十七番寧波船
	5,700	180,000					十八番廈門船
1761年 1月10日		149,100	29,500				乍浦船
1761年 1月20日		59,000					乍浦船
		99,490					乍浦船
		116,000					乍浦船
1761年 4月15日		87,500					一番乍浦船
1761年 8月10日		151,000					船 1 隻
		124,000	67,700				船 1 隻
		92,300					船 1 隻
		137,500		48,500			船 1 隻
		117,300	10,600				船 1 隻
1761年12月 7日		84,800	283,500	900		角砂糖21000斤	船 1 隻
		250,000	9,000				一番南京船
1762年 2月11日		220,000	50,300				二番乍浦船
		240,000					三番乍浦船
1762年 3月16日		174,870	8,730				四番船
1762年 5月 7日		249,000					五番船
1762年 5月22日	50,000	141,200					六番乍浦船
		148,500					七番乍浦船
1762年 7月 6日		150,000					八番寧波船
		133,300					九番定海船
1762年10月 4日		191,911					十番乍浦船
		191,186	81,014				十一番定海船
		147,500	40,600				十二番乍浦船
		84,000					十三番乍浦船
	240,000					十四番乍浦船	

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1763年 1 月14日		156,000	6,800				一番乍浦船
1763年 2 月 6 日		162,000	70,000				二番寧波船
		187,777	61,930				三番乍浦船
1763年 2 月19日		2,600	269,700			白砂糖 2 俵	四番乍浦船
1763年 6 月 9 日		150,468		44,000			五番東京船
1763年 6 月28日		26,300	30,700				六番乍浦船
1763年 7 月12日		163,600	38,500			白砂糖 2 俵	七番乍浦船
1763年 7 月24日		126,600	17,600				八番乍浦船
1763年 7 月30日		97,570	26,750				九番乍浦船
1763年 8 月 5 日		241,800	16,870	18,660			十番寧波船
1763年 8 月13日		146,156	42,830				十一番乍浦船
1763年 8 月18日		100,500	41,000			白砂糖 4 俵	十二番寧波船
		180,000					十三番東京船
1763年 8 月25日		121,000		63,000			十四番乍浦船
1763年 9 月 3 日		130,000	267,000			三盆砂糖108箱	十五番
1763年10月28日	68,600	2,400	110,300	1,400			十六番広東船
1763年12月19日			249,000				一番乍浦船
1764年 2 月14日		252,700	63,290				二番乍浦船
1764年 4 月 7 日		73,150	214,926				三番乍浦船
1764年 5 月14日		50,800	215,800				四番乍浦船
1764年 6 月12日		254,800					五番乍浦船
1764年 7 月15日		61,000	850				六番乍浦船
1764年 7 月25日		183,004	52,000				七番乍浦船
		257,300	97,000				八番乍浦船
1764年 8 月 9 日		296,000					九番乍浦船
		194,507	62,540				十番乍浦船
1764年 8 月17日		160,440	2,960	4,920			十一番乍浦船
		213,710	49,200				十二番乍浦船
1764年 8 月21日		157,700	50,900				十三番乍浦船
		288,070	680				十四番乍浦船
1765年 1 月21日		235,339	3,670				一番南京船
		248,000	28,000				二番南京船
1765年 3 月23日		245,000	4,000				三番乍浦船
1765年 4 月14日			67,450	6,120			四番乍浦船
1765年 4 月30日		121,198	10,000				五番乍浦船
1765年 5 月 8 日		134,200	21,000				六番乍浦船
1765年 6 月26日		130,000	58,725				七番乍浦船
1765年 8 月12日		243,480	44,110				八番乍浦船
		243,500					九番乍浦船
		253,046	20,878				十番寧波船
1765年 8 月13日		11,500	155,800	4,600			十一番寧波船
1765年 9 月21日		126,410	45,000				十二番寧波船
1765年12月29日		251,000		4,000			一番乍浦船
1766年 1 月21日		243,132					二番乍浦船
1766年 2 月13日		195,000					三番乍浦船
1766年 3 月 1 日		160,300	50,800				四番乍浦船
1766年 4 月26日		138,426					五番
	43,000	75,000					六番乍浦船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	水砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1766年 7月10日		126,600					七番乍浦船
1766年 7月31日		120,000	21,000				八番乍浦船
		187,400					九番乍浦船
1766年 8月 8日		170,100		9,000			十番乍浦船
1766年 8月 9日		246,000					十一番寧波船
1766年 8月24日		124,000	34,000				十二番乍浦船
		120,000					十三番乍浦船
1767年 5月11日		36,000					一番乍浦船
		20,260					二番定海船
1767年 6月 5日						黒砂糖20俵, 白砂糖129俵	
1767年 8月 7日		5,000		25,000			三番乍浦船
1767年 8月14日	29,890	88,640	229,120			砂糖菓子44667斤	四番交趾船
1767年 8月19日		81,200	160,840		678,220	砂糖菓子67300斤, 角砂糖11222斤, 赤砂糖56600斤	交趾船
1767年 9月22日		126,000	217,100			赤砂糖35350斤, 角砂糖71500斤	六番広南船
1768年 1月 9日		178,543	9,957	400			一番乍浦船
		195,400	13,700				二番乍浦船
1768年 1月27日		218,300	35,320	9,650			三番乍浦船
		144,800		11,400		角砂糖6880斤	四番乍浦船
1768年 3月29日		138,000					五番乍浦船
1768年 4月 6日		121,570		32,910			六番乍浦船
		49,980		205,700		角砂糖70斤, 赤砂糖800斤	七番乍浦船
1768年 8月 2日		130,000					八番南京船
		103,000	1,200	50,000			九番乍浦船
		127,983	27,014	5,737		角砂糖400斤	十番乍浦船
		240	69,000			白砂糖353俵	十一番南京船
1768年 8月 8日		198,080	8,397	3,790			十二番乍浦船
1768年12月13日		150,000	10,000				一番乍浦船
1769年 1月20日		162,110	2,000			角砂糖16700斤	二番乍浦船
1769年 2月15日		109,200		19,800		砂糖222俵	三番乍浦船
		164,431	34,950	20,760			四番乍浦船
1769年 4月16日		181,713.5					五番乍浦船
		197,040	16,200				六番乍浦船
1769年 6月13日	7,639.4	103,828.4				砂糖菓子1064.5斤	広東船(紀州漂着)
		169,400					七番乍浦船
		120,000	21,158			白砂糖 2 俵	八番乍浦船
1769年 7月27日		15,000	33,900				九番乍浦船
		221,300					十番乍浦船
		197,550	33,021	6,100			十一番乍浦船
1769年 8月10日		187,590	49,450	720			十二番広東船
		184,400		12,100			十三番乍浦船
	1,500	24,400	13,500				十四番乍浦船
1769年12月26日		154,500	20,000	43,600			乍浦船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1769年12月27日		122,000	5,400				乍浦船
		150,600	5,543				乍浦船
1770年 2月 3日		150,000	32,000				乍浦船
1770年 3月20日		196,000	57,000				二番乍浦船
1770年 3月25日		169,800		6,050			三番乍浦船
		150,000		24,000			四番乍浦船
1770年 4月17日		187,030		6,050			五番乍浦船
1770年 8月 8日		155,000					六番乍浦船
1770年 8月12日		155,000					七番乍浦船
1770年 8月19日		150,000	15,607	11,000			八番乍浦船
1770年 8月24日		160,587					九番乍浦船
1770年 8月31日		153,000	360				十番乍浦船
1770年 9月17日		126,820	103,680			砂糖菓子28470斤	十一番船
1770年11月28日						赤砂糖 5 俵, 氷砂糖247俵, 三盆砂糖500俵, 白砂糖225俵	十二番厦門船
1770年12月30日		110,000	70,000	500			十三番船
1771年 1月 1日		126,000	53,500				二番乍浦船
1771年 1月11日		156,600	52,950				船 1 隻
1771年 1月31日		89,700	20,500	85,000			三番船
1771年 4月18日		49,295	86,630				四番船
		76,250	7,850				五番船
		64,200	55,430				六番船
1771年 7月31日		160,000					七番乍浦船
		152,000					八番乍浦船
		167,000					九番乍浦船
1771年 8月 9日		113,180					十番乍浦船
		139,800	56,788				十一番乍浦船
1771年12月24日		140,169					乍浦船
		125,414	165,300				乍浦船
1772年 1月 4日		150,000	50,000				三番乍浦船
1772年 1月11日		100,200	56,500				四番乍浦船
1772年 3月10日		10,000					船 1 隻
1772年 4月20日		103,400	59,150				船 1 隻
		67,700	44,500				五番船
1772年 9月 3日		62,000					七番乍浦船
			4,100	14,500			八番乍浦船
		90,890		4,640			九番乍浦船
		110,000		12,550			十番乍浦船
			120,000				十一番乍浦船
1773年 1月18日			56,970			砂糖菓子2800斤	乍浦船
1773年 2月15日		74,487				赤砂糖39975斤	十三番乍浦船
			62,500			白砂糖 2 俵	一番乍浦船
1773年 4月12日	199,300	5,500	19,370				二番乍浦船
	158,447	11,200	31,277				三番乍浦船
		77,000					四番乍浦船
		18,000					五番乍浦船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	その 他	備 考
1773年 8月16日		182,000	19,600			砂糖菓子800斤	六番乍浦船
1773年 8月27日		188,000				砂糖菓子380斤	七番乍浦船
1773年 9月 4日		218,000	22,000				八番乍浦船
1773年 9月15日		204,800	16,116	3,162			九番乍浦船
1774年 2月 2日		69,600					乍浦船
		169,610					乍浦船
		193,300					船 1 隻
		262,100					乍浦船
		177,500					乍浦船
		162,600					乍浦船
1774年 4月 9日					174,000		三番乍浦船
		130,600					四番船
1774年 5月 3日		160,700	300	6,000			乍浦船
1774年 7月22日		165,102	14,900				六番乍浦船
1774年 7月25日		140,932.5					七番船
		238,401	43,593				八番船
		130,000	71,140				九番乍浦船
1774年10月 2日		155,500					十番船
1774年12月27日		150,160	2,230				十二番船
		155,000					十三番船
		157,900	21,200				一番船
1775年 2月 4日		181,144	21,152	2,420			三番乍浦船
1775年 3月31日		170,900	23,000				四番船
		143,500	21,300				五番船
1775年 5月 3日		155,800	20,000				六番船
1775年 6月25日		151,000	21,300				七番乍浦船
1775年 7月 3日		154,000	18,400				八番船
1775年 7月23日		156,200	19,200	1,750			九番乍浦船
		122,700	11,900				十番乍浦船
1775年 7月30日		154,000					十一番乍浦船
1775年 8月31日		183,000	24,540	2,937			十二番乍浦船
1775年12月28日		162,962					十三番乍浦船
1776年 2月23日		20,200					一番乍浦船
		16,000	8,440	11,400			二番定海船
1776年 2月26日		26,420					三番乍浦船
1776年 4月 8日		184,600	19,200				四番乍浦船
		161,500	34,080				五番乍浦船
1776年 5月 9日		161,100	8,000				七番乍浦船
1776年 5月19日		153,000	35,800				六番乍浦船
1777年 1月11日		151,500				白砂糖 2 俵	乍浦船
1777年 1月11日			21,000				乍浦船
1777年 1月11日		100,000	32,177	4,700			乍浦船
1777年 4月11日			9,312				三番乍浦船
		100,600	32,160	12,100			四番乍浦船
		60,000	11,000	12,000			五番乍浦船
1777年 4月30日		26,021					六番船
1777年12月 1日		700,100	6,500				八番乍浦船
1777年12月 9日		81,300	16,000				九番乍浦船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1777年12月24日				42,250	1,400		十番船
		60,000		29,500			十一番船
			16,500				十二番船
1777年 1月11日		77,800					十三番船
1778年 2月29日					25,500		乍浦船
1778年 3月22日				10,100			四番乍浦船
1778年 7月13日						砂糖菓子31200斤	五番乍浦船
1778年 7月28日	51,200						六番船
	220,000						七番乍浦船
	128,000						八番乍浦船
1778年 8月25日	76,800					九番乍浦船	
1779年 1月15日		108,200					十番船
		163,575					十一番船
		171,000					十二番船
		100,800		19,250			十三番船
1779年 1月27日				182,000			船 1 隻
1779年 4月 9日			22,000	100,000			二番船
		140,000	21,996	5,400			三番船
1779年 7月24日		120,400	10,826				四番乍浦船
		150,000					五番乍浦船
1779年10月 6日		301,746					六番乍浦船
1779年11月 4日		151,300	21,622				船 1 隻
1780年 1月14日		150,000	18,111				八番乍浦船
		130,000	33,000	1,500			九番乍浦船
		79,499	21,756				十番乍浦船
1780年 2月23日		75,000	21,650				十一番船
1780年 4月25日			79,143				十二番乍浦船
		79,600	21,300				十三番乍浦船
1780年 9月 6日		120,000					一番乍浦船
		190,000					二番乍浦船
1780年12月27日		100,000	21,000			砂糖菓子10俵	三番乍浦船
		144,150	32,600				四番乍浦船
		125,600	17,000			砂糖菓子1700斤	五番乍浦船
		16,900	25,764				六番乍浦船
		165,500	17,336				七番乍浦船
		140,000					八番乍浦船
1781年 2月10日		185,600	33,300				九番乍浦船
		162,000	32,500				十番乍浦船
1781年 2月25日		185,258	21,522				十一番乍浦船
		179,700	24,000				十二番乍浦船
1781年 4月12日		151,000	22,000				十三番乍浦船
1781年 4月16日		168,180					一番乍浦船
1781年 7月21日		45,000				赤砂糖11300斤	二番乍浦船
		100,040					三番乍浦船
1781年 7月24日		75,800				赤砂糖126400斤	四番乍浦船
		63,300				赤砂糖128000斤	五番乍浦船
1781年 8月 1日		62,300				赤砂糖126000斤	六番乍浦船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考	
1781年 8月 1日		63,900				赤砂糖126290斤	七番乍浦船	
1782年 1月24日		96,800					九番乍浦船	
		85,000					八番乍浦船	
		85,000	2,756				十番乍浦船	
1782年 3月 1日				89,500			十一番乍浦船	
1782年 3月29日		83,000		22,100			十二番乍浦船	
		84,600	21,379	16,200			十三番乍浦船	
1782年 8月 5日		68,000		14,520			一番乍浦船	
1783年 6月13日		95,600					二番乍浦船	
		39,456	10,700		3,216		三番乍浦船	
		95,940	22,710				四番乍浦船	
		39,125	12,000				五番乍浦船	
		60,000					六番乍浦船	
1783年 7月26日		150,000					七番乍浦船	
		30,000					八番乍浦船	
		100,200	23,000				九番乍浦船	
1783年 7月30日		63,000				白砂糖22俵、氷砂糖15俵	十番乍浦船	
1783年11月20日		110,000	14,850	1,100			十一番乍浦船	
						白砂糖1202俵	十二番乍浦船	
1783年11月24日		400,000	32,396			白砂糖13俵、氷砂糖 8 俵	十三番乍浦船	
		150,000				白砂糖20俵、氷砂糖10俵	一番乍浦船	
1783年11月30日		120,000	14,850				二番乍浦船	
1783年12月27日		12,100	23,860				三番乍浦船	
1784年 1月29日		150,000					四番乍浦船	
		138,000					五番乍浦船	
1784年 2月 1日		200,000	30,500				六番乍浦船	
1784年 3月 8日						白砂糖70包	薩摩漂着船	
1784年 4月 9日		170,600	22,000				薩摩漂着船	
1784年 7月17日		95,000					九番乍浦船	
		168,000					十番乍浦船	
		97,599	18,000	14,300			十一番乍浦船	
		165,000					十二番乍浦船	
		150,000					十三番乍浦船	
				151,000			一番乍浦船	
		110,000					二番乍浦船	
		115,900					三番乍浦船	
	1784年 7月29日		130,000					四番乍浦船
			55,000		85,000			五番乍浦船
1784年12月30日		120,000	21,707	80,000			六番乍浦船	
1785年 1月 1日		145,000	10,800	4,800			七番乍浦船	
		110,200					八番乍浦船	
1785年 1月19日		138,000					九番乍浦船	
1785年 2月 8日		60,000		70,000			乍浦船	
1785年 3月15日		105,300		45,000			十一番乍浦船	
			139,178				十二番乍浦船	
1785年 3月30日		10,000		50,000			十三番船	

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1785年 3月30日		12,400		20,000			一番船
1785年 7月22日		84,000	110,000	70,000			二番船
1785年 8月 2日		83,000	17,312	141,000			三番船
		79,800	4,480	70,000			四番船
1785年 8月 6日		43,400		100,000		角砂糖4600斤	五番乍浦船
1785年 8月10日		150,000	21,598			砂糖菓子11120斤	六番船
1785年 9月10日～ 11月21日		150,000	16,647	50,000			七番乍浦船
1785年11月21日～ 1786年11月16日		144,000					八番船
		109,600		5,000			九番船
		144,000					十番船
		120,000					十一番船
				87,500			十二番船
		100,000		7,600			十三番船
		124,000					一番船
		113,100		37,000			二番船
		64,420					四番船
	1786年11月21日～ 1787年11月30日			50			白砂糖900俵
		90,000					六番船
			23,500				七番船
		4,330		24,200			八番船
		105,600		20,000			九番船
		108,000		20,000			十番船
		80,900		4,691			十一番船
		76,000	12,000			白砂糖 2 俵	十二番船
		58,700					十三番船
		10,000					一番船
		644,530	35,700	60,500			二番船
		47,000					三番船
			56,700	24,000			四番船
		89,000					五番船
1787年12月 1日～ 1788年11月30日		30,000	40,000		50,000		
		20,000		50,000			七番船
		67,045		36,890			八番船
		105,000	9,839				九番船
		83,200		39,825			十番船
		73,000		17,000			十一番船
			35,269	85,000			十二番船
			27,950	57,500			十三番船
	80,000		31,505				一番船
	95,000		32,097				二番船
	110,000						三番船
	95,000						四番船
	60,000		11,000				五番船
	54,000						六番船
	1,600	17,360	29,540	28,200		砂糖菓子18830斤	七番船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1788年12月1日～ 1789年12月23日		55,400		110,000			七番船
		110,000		37,100			八番船
		82,000	19,496				九番船
		120,600		42,500			十番船
		135,000					十一番船
		148,000	43,382				十二番船
		70,800	66,000				十三番船
		151,300					一番船
		152,200					二番船
		79,400	61,715				三番船
1789年11月24日～ 1790年11月13日		132,100	11,650				四番船
		48,900		100,000			六番船
		50,000	21,655				七番船
		158,000					八番船
		540,700					九番船
		142,000	19,500				十番船
		150,000					十一番船
		15,000	46,562	90,000			十二番船
		110,500	33,448				十三番船
		140,000	17,400				一番船
	140,000	10,000				二番船	
	110,000	55,518				三番船	
1789年12月20日		146,400	39,545				四番船
1790年12月21日		145,200	36,769				五番船
1791年1月1日		146,000	28,800				六番船
1791年1月8日		130,000	6,510				七番船
1791年3月19日		170,000					八番船
1791年3月31日		197,000					九番船
1791年7月6日		214,000	21,877				一番船
1791年7月9日		140,000	11,000				二番船
		145,000	18,500				三番船
		199,500	21,644				四番船
1791年7月10日		146,000	17,500				五番船
		189,700	22,000				六番船
1791年7月16日		200,000					七番船
		210,800					八番船
1791年7月21日	43,227	180,000					九番船
1791年12月5日		218,800					十番船
1792年2月24日		135,000		3,236			一番船
1792年3月10日		210,000					二番船
1792年4月2日	24,450	100,000		120,000			三番船
1792年7月8日		135,000	9,450				四番船
1792年7月11日		230,700	66,288				五番船
		212,700	43,633				六番船
1792年7月14日		210,000	43,976				七番船
1792年7月15日		151,000	25,612				八番船
1792年7月16日	165,990	23,000	11,630	3,300			九番船
1792年7月24日	70,000	120,000	23,043				十番船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1792年 7月24日		160,000	2,311				十一番船
1792年12月30日		175,800					二番船
1793年 1月 9日		217,805					三番船
1793年 1月11日		220,000					四番船
1793年 1月14日		175,480	1,083	3,240			五番船
1793年 1月16日		149,850	1,850				六番船
1793年 4月23日		153,200					七番船
1793年 8月27日		175,000	15,186				無番船
		480,100	13,481				無番船
		173,000	20,000				八番船
		178,600	13,100				九番船
1793年11月24日		134,800				三番船	
1794年 3月23日		138,000	6,473			四番船	
1794年 3月26日		157,000	8,720			五番船	
1794年 4月21日		231,300	33,175			一番船	
1794年12月 1日		18,600	36,100			六番船	
1794年12月29日		234,080	33,174			七番船	
1795年 1月13日		373,000					八番船
1795年 1月18日		231,400					九番船
		226,000					十番船
1795年 4月 4日		194,000					一番船
1795年 7月 8日		140,500	22,164				二番船
1795年 7月29日		150,200					三番船
		145,800					四番船
1795年 8月 7日		150,800					五番船
1795年11月18日～ 1796年10月31日		120,000					一番船
		134,300					二番船
		120,100	22,215				三番船
		130,600					六番船
		136,042					七番船
		134,600					八番船
		171,700					九番船
1796年11月 1日～ 1797年11月20日		82,000					十番船
		16,600	7,484	100,200			一番船
		114,800	7,456				二番船
		100,000					三番船
1797年11月21日～ 1798年11月23日		86,000					三番船
	3,810	150,080					一番船
	3,000	98,000					二番船
		40,000					三番船
	121,831	50,200					四番船
	61,940	99,800					五番船
		12,600	7,484	100,200			六番船
1798年11月24日～ 1799年11月23日		100,000					七番船
		90,000					八番船
		90,000	14,700				三番船
		88,000					四番船
	124,000	20,400				五番船	

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1798年11月24日～ 1799年11月23日		100,000	10,000				六番船
		110,000	20,460				七番船
			10,000	115,000			八番船
	80,200	14,700	11,100				九番船
	42,869	30,000		78,000		白砂糖32俵, 氷砂糖40俵	一番船
		135,000	1,300	2,460		白砂糖 2 俵	二番船
		140,600					番外船
1799年10月15日～ 1800年11月 6 日		121,000	2,788				一番船
		76,000		80,400			二番船
		15,080					三番船
		40,000					四番船
		13,000	25,000				五番船
		61,000	3,000				六番船
		100,000	2,000				七番船
1800年11月 6 日～ 1801年10月27日		101,000	7,500			氷砂糖12俵, 白砂糖90俵	六番船
		35,000	5,200	50,000			七番船
		118,000					八番船
		140,000	5,160				九番船
		635,300					十番船
		103,000					一番船
		180,200	15,583				二番船
		200,000	50,000	3,675	100,000		三番船
		135,000	9,100				三番船(別段取引)
		140,000					四番船
		216,952					五番船
		105,000	5,000				六番船
		110,500	33,239				七番船
		37,000	2,500	4,595			八番船
1801年12月27日～ 1802年 8 月 6 日		117,000	2,009				七番船
		165,000	25,000	3,680			八番船
			149,320			砂糖37俵	九番船
		63,800	20,000	53,000			十番船
		71,000	15,586	60,619			一番船
		150,000					二番船
		118,000	12,500				三番船
		140,000	20,757				四番船
		150,000	15,000	5,000			五番船
		160,000	30,000	10,000			六番船
	1802年12月23日～ 1803年 7 月15日		31,300	13,700	50,000		
		120,000	10,290	60,000			一番船
		123,800	11,935				二番船
		133,000	12,500				三番船
		90,000	5,191	29,000			四番船
		107,700	5,111	48,000			五番船
		2,450	6,700	1,029,410			六番船
		118,800	4,773				七番船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1803年12月22日～ 1804年7月29日		135,300	7,500				八番船
		120,000					九番船
		115,000	9,500				十番船
		113,600	5,930				一番船
		115,000					二番船
		120,000					三番船
		118,500					無番船
		119,300	15,445				無番船
		57,240				64,790	四番船
		55,000	10,000			49,500	五番船
				1,446		108,000	六番船
		118,000	18,000				七番船
						135,500	八番船
1804年12月21日～ 1805年7月23日			1,875		119,600		九番船
			2,800		52,000		十番船
			1,500				一番船
			2,790		12,000		二番船
					110,900		三番船
			2,500		121,000		四番船
			18,989		59,000		五番船
					50,000		六番船
					84,000		七番船
					1,007,500		八番船
1805年12月26日～ 1806年8月15日		75,000					九番船
					35,000		十番船
		30,000					一番船
		100,000					二番船
		62,500					三番船
		79,000					四番船
		35,740					無番船
1806年12月～ 1807年7月		50,000					一番船
		46,000					二番船
		43,000					三番船
		40,000					四番船
		62,000	5,000			砂糖150俵	五番船
1807年7月～ 1807年12月		55,000					一番船
		54,000				氷砂糖16俵	二番船
		55,000				氷砂糖20俵	三番船
1808年1月10日～ 1808年7月		60,000					一番船
		61,300					二番船
		74,200					三番船
		70,446					四番船
		83,000					五番船
		88,000					六番船
1809年1月		66,000					一番船
		56,500	11,685				二番船
		77,200					三番船
						80,000	四番船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1809年 1月			11,700		44,300		五番船
		88,500					六番船
		76,000					七番船
		20,400					九番船
		70,600					十番船
		69,450					十一番船
1810年		6,000			51,450		一番船
			12,000		72,250		二番船
					74,600		三番船
					45,000		四番船
					19,458		五番船
					56,400		六番船
1811年		50,000	21,100				一番船
		43,000					二番船
		45,000	14,900				三番船
		50,200	14,900				四番船
		55,000	6,000				無番船
		65,400	3,200				無番船
		45,000					無番船
		55,000					無番船
		55,000					無番船
	33,000					無番船	
1812年					32,000		一番船
					32,000		二番船
					32,000		三番船
					31,500		四番船
					31,500		五番船
					50,000		六番船
					54,000		七番船
					50,000		九番船
					36,200		十番船
					20,800		十一番船
					33,000		十二番船
					45,700		十三番船
					32,500		十四番船
	1813年		33,000				
		33,000					二番船
		84,000					三番船
		85,000					四番船
		50,000					五番船
		105,000					六番船
						砂糖700俵	七番船
		11,500				砂糖300俵	八番船
		126,800					九番船
		15,670				砂糖450俵	十番船
		19,760				砂糖550俵	十一番船
1814年		94,953					一番船
		84,956					二番船

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1814年		89,564					三番船
		34,712					四番船
		20,915	18,580				五番船
		24,066	17,080				六番船
			15,000				七番船
			17,085				八番船
			16,000				九番船
1815年			5,000		90,000		一番船
			7,000		92,000		二番船
			10,900		98,000		三番船
					42,500		四番船
			16,000		112,000		五番船
					51,000		六番船
					90,000		七番船
					110,000		八番船
					40,000		九番船
					35,000		十番船
					50,000		十一番船
1816年		64,850					一番船
		132,000					二番船
		84,410					三番船
		96,300					四番船
		72,560					五番船
		52,720					六番船
		68,412					七番船
		55,610					八番船
		94,310					九番船
		133,000					十番船
		82,340					十一番船
1817年			48,050				一番船
					40,600		二番船
					90,000		三番船
					35,000		四番船
					60,000		五番船
					98,500		六番船
			35,000		80,000		七番船
					12,000		八番船
1818年					12,000		一番船
					120,000		二番船
					90,000		三番船
					10,090		四番船
			18,000		207,000		五番船
			35,000		200,000		六番船
			14,000		160,000		七番船
			27,980	132,000	109,500		八番船
1819年			4,500		224,000		四番船
					326,400		五番船
					249,000		六番船

落合：近世における砂糖貿易の展開と砂糖国産化

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1819年					104,210		七番船
					271,040		八番船
					52,701		九番船
			132,000		219,000		十番船
1820年					385,000		四番船
					88,400		五番船
			29,000		196,100		六番船
					192,100		七番船
					180,000		八番船
					205,300		九番船
			39,300		135,000		無番船
					219,713		無番船
				60,000	112,820		無番船
				45,000	178,000		無番船
1821年					412,500		無番船
					115,000		六番船
			15,000		100,000		七番船
			35,045		130,000		八番船
					105,000		九番船
					118,290		十番船
1822年			45,100		175,200		一番船
					110,300		二番船
		85,000	34,500				一番船
		150,000	10,000				二番船
		88,000	32,000				三番船
1823年		100,500	37,700				四番船
		90,100	20,000				五番船
			15,000		22,000		一番船
			30,000		260,000		二番船
			38,500		110,000		三番船
		80,000	35,000		26,000		四番船
			12,000				五番船
1827年			39,400		138,000		六番船
			41,500		170,000		七番船
		110,000	22,000				六番船
		110,000	48,000				七番船
		120,000	24,200				八番船
1827年 8月7日		107,000	22,050				九番船
		115,000	15,000				十番船
			25,000	60,000	60,000		三番船
1829年			25,275		16,000		四番船
			17,000	40,000	75,000		五番船
			43,000		47,400		四番船
			139,000				五番船
			20,000		97,000		六番船
			21,900		105,000		七番船
		38,400		76,000		八番船	
		36,000		124,700		一番船	

修道商学 第 42 卷 第 1 号

年 代	黒砂糖数	白砂糖数	氷砂糖数	三盆砂糖	砂糖数	そ の 他	備 考
1829年			29,500		112,385		二番船
			27,696		96,444		三番船
1831年		197,500	34,700				五番船
		130,000	20,000				六番船
		163,000	20,000				七番船
		134,000	15,000				八番船
		180,000	24,200				九番船
		190,000	25,000				十番船
1832年			16,000		126,000		五番乍浦船
1832年閏11月26日			11,500		85,000		六番乍浦船
			10,000		107,000		七番乍浦船五島漂着
1832年12月16日			40,000		79,100		八番乍浦船
1832年12月7日			11,477		107,500		九番乍浦船薩摩漂着

永積洋子『唐船輸出入品数量一覧』1637～1883年——復元唐船貨物改帳・帰帆
 荷物買渡帳——』（1987年，創文社）より作成
 (2)各種砂糖の数値の単位は斤